

【表紙】

【提出書類】 有価証券届出書の訂正届出書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成24年11月16日

【発行者名】 三井住友アセットマネジメント株式会社

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 前田 良治

【本店の所在の場所】 東京都港区愛宕二丁目5番1号

【事務連絡者氏名】 三島 克哉

【電話番号】 03-5405-0228

【届出の対象とした募集内国投資信託受益証三井住友・DC年金バランス30（債券重点型）
券に係るファンドの名称】 三井住友・DC年金バランス50（標準型）
三井住友・DC年金バランス70（株式重点型）

【届出の対象とした募集内国投資信託受益証三井住友・DC年金バランス30（債券重点型）
券の金額】 : 5,000億円を上限とします。
三井住友・DC年金バランス50（標準型）
: 5,000億円を上限とします。
三井住友・DC年金バランス70（株式重点型）
: 5,000億円を上限とします。
合計 1兆5,000億円を上限とします。

【縦覧に供する場所】 該当ありません。

・【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

平成24年5月17日付をもって提出しました「三井住友・DC年金バランス30(債券重点型)」、「三井住友・DC年金バランス50(標準型)」、「三井住友・DC年金バランス70(株式重点型)」の有価証券届出書(以下「原届出書」といいます。)について、平成24年11月16日に半期報告書を提出したことに伴う関係情報の更新、その他訂正すべき事項がありますので、本訂正届出書により訂正を行うものです。

・【訂正の内容】

<訂正前>および<訂正後>に記載している下線部_____は訂正部分を示します。

第二部【ファンド情報】**第1【ファンドの状況】****1【ファンドの性格】****(1)【ファンドの目的及び基本的性格】****<訂正前>**

(略)

ニ 当ファンドが該当する商品分類、属性区分は次の通りです。

(略)

商品分類、属性区分は、社団法人投資信託協会「商品分類に関する指針」に基づき記載しています。商品分類、属性区分の全体的な定義等は社団法人投資信託協会のホームページ(<http://www.toushin.or.jp/>)をご覧ください。

<訂正後>

(略)

ニ 当ファンドが該当する商品分類、属性区分は次の通りです。

(略)

属性区分の「為替ヘッジ」は、対円での為替変動リスクに対するヘッジの有無を記載しています。

商品分類、属性区分は、社団法人投資信託協会「商品分類に関する指針」に基づき記載しています。商品分類、属性区分の全体的な定義等は社団法人投資信託協会のホームページ(<http://www.toushin.or.jp/>)をご覧ください。

（３）【ファンドの仕組み】**<訂正前>**

（略）

□ 委託会社の概況

（イ）資本金の額

2,000百万円（平成24年3月30日現在）

（略）

（ハ）大株主の状況

（平成24年3月30日現在）

名称	住所	所有 株式数	比率 (%)
住友生命保険相互会社	大阪府大阪市中央区城見一丁目4番35号	7,056	40.0
三井住友海上火災保険株式会社	東京都中央区新川二丁目27番2号	4,851	27.5
株式会社三井住友銀行	東京都千代田区丸の内一丁目1番2号	4,851	27.5
三井生命保険株式会社	東京都千代田区大手町二丁目1番1号	882	5.0

<訂正後>

（略）

□ 委託会社の概況

（イ）資本金の額

2,000百万円（平成24年9月28日現在）

（略）

（ハ）大株主の状況

（平成24年9月28日現在）

名称	住所	所有 株式数	比率 (%)
住友生命保険相互会社	大阪府大阪市中央区城見一丁目4番35号	7,056	40.0
三井住友海上火災保険株式会社	東京都中央区新川二丁目27番2号	4,851	27.5
株式会社三井住友銀行	東京都千代田区丸の内一丁目1番2号	4,851	27.5
三井生命保険株式会社	東京都千代田区大手町二丁目1番1号	882	5.0

2【投資方針】

原届出書の「第二部 ファンド情報 第1 ファンドの状況 2 投資方針（1）投資方針」の記載は、下記の通り更新されます。

（1）【投資方針】

イ 基本方針

内外の株式・公社債に投資する4つのマザーファンドの組入れを通じて、わが国を含む世界各国の株式、公社債に分散投資することにより、信託財産の着実な成長を目指した運用を行います。

国内株式	国内株式インデックス・マザーファンド（B号）
国内債券	国内債券パッシブ・マザーファンド
外国株式	外国株式インデックス・マザーファンド
外国債券	外国債券パッシブ・マザーファンド

ロ 投資態度

（イ）各ファンドにつき、マザーファンド受益証券への投資を通じて行う各資産への実質的な基本資産配分は下記の通りとします。

ただし、それぞれの資産の時価変動等に伴う各資産比率の変化については、一定の範囲（±3%）を設けて調整を行います。

	マイパッケージ30	マイパッケージ50	マイパッケージ70
株式	30%	50%	70%
国内株式	20%	35%	50%
外国株式	10%	15%	20%
債券	65%	45%	25%
国内債券	55%	35%	15%
外国債券	10%	10%	10%
短期金融資産	5%	5%	5%

（ロ）各ファンドの運用は、以下の比率により委託会社が独自に作成した合成指数をベンチマークとし、中長期的にベンチマークに連動する投資成果を目指します。

	マイパッケージ30	マイパッケージ50	マイパッケージ70
TOPIX（東証株価指数、配当込み）	20%	35%	50%
NOMURA - BPI（総合）	55%	35%	15%
MSCI - KOKUSAIインデックス（円ベース）	10%	15%	20%
シティグループ世界国債インデックス（除く日本円ベース）	10%	10%	10%
有担保コール翌日物	5%	5%	5%

（ハ）実質外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行わないことを基本とします。

（ニ）非株式割合に関する制限

a．マイパッケージ30

制限はありません。

b．マイパッケージ50

株式以外の資産（他の投資信託受益証券を通じて投資する場合は、当該他の投資信託の信託財産に属する株式以外の資産のうち、この投資信託の信託財産に属するとみなした部分を含みます。）への投資割合は、原則として信託財産総額の75%以下とします。

c．マイパッケージ70

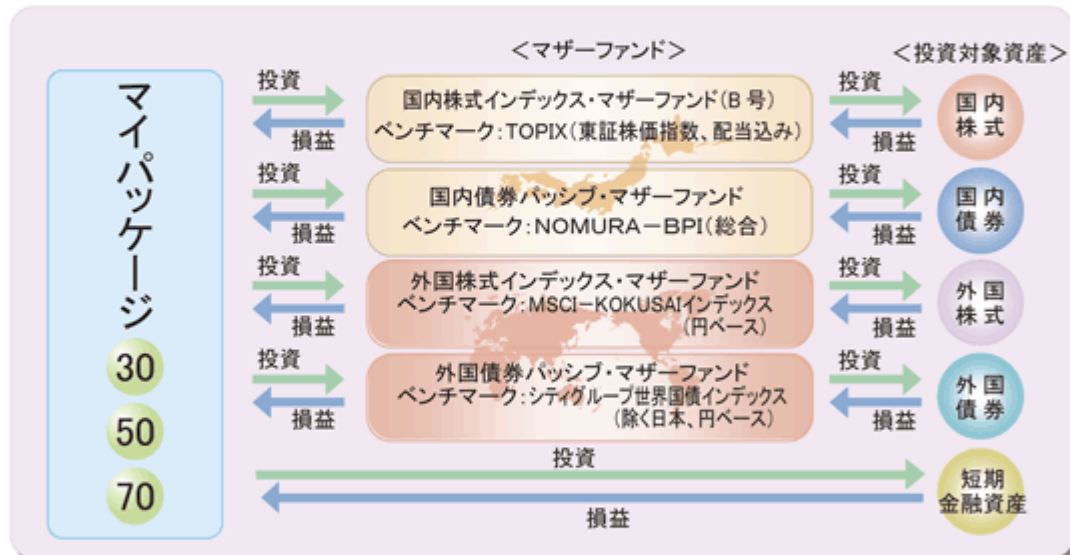
株式以外の資産（他の投資信託受益証券を通じて投資する場合は、当該他の投資信託の信託財産に属する株式以外の資産のうち、この投資信託の信託財産に属するとみなした部分を含みます。）への投資割合は、原則として信託財産総額の50%以下とします。

（ホ）資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

ファンドの特色

1 内外の株式・公社債に投資する4つのマザーファンドの組入れを通じて、わが国を含む世界各国の株式、公社債に分散投資することにより、信託財産の着実な成長を目指した運用を行います。

ファンドのしくみ



各マザーファンドは、ベンチマークに連動する投資成果を目指して運用を行います。

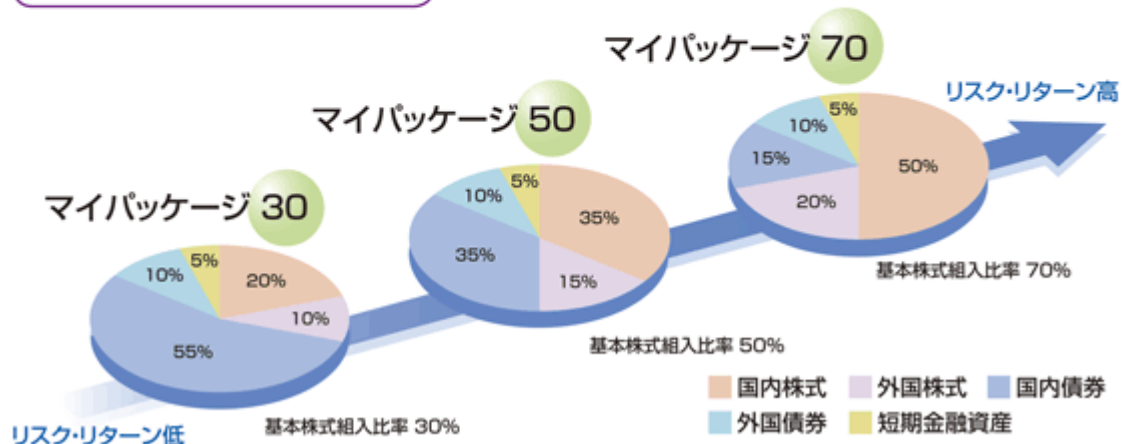
- TOPIX（東証株価指数、配当込み）、NOMURA-BPI（総合）、MSCI-KOKUSAIインデックス、シティグループ世界国債インデックスは、それぞれ東京証券取引所、野村證券株式会社、MSCIインク、シティグループ・グローバル・マーケット・インクが公表している指数で各社の知的財産です。
- 指数を公表する各社は当ファンドの運用と何ら関係ありません。

2

各ファンドにつき、国内株式、国内債券、外国株式、外国債券および短期金融資産への実質的な基本資産配分は下記の通りとします。

ただし、それぞれの資産の時価変動等に伴う各資産比率の変化については、一定の範囲（±3%）を設けて調整を行います。

各ファンドの基本資産配分イメージ



※上図はイメージであり、実際とは異なる場合があります。

3

運用にあたっては、委託会社が独自に作成した合成指数をベンチマークとし、中長期的にベンチマークに連動する投資成果を目指します。

各ファンドのベンチマークの資産別合成比率

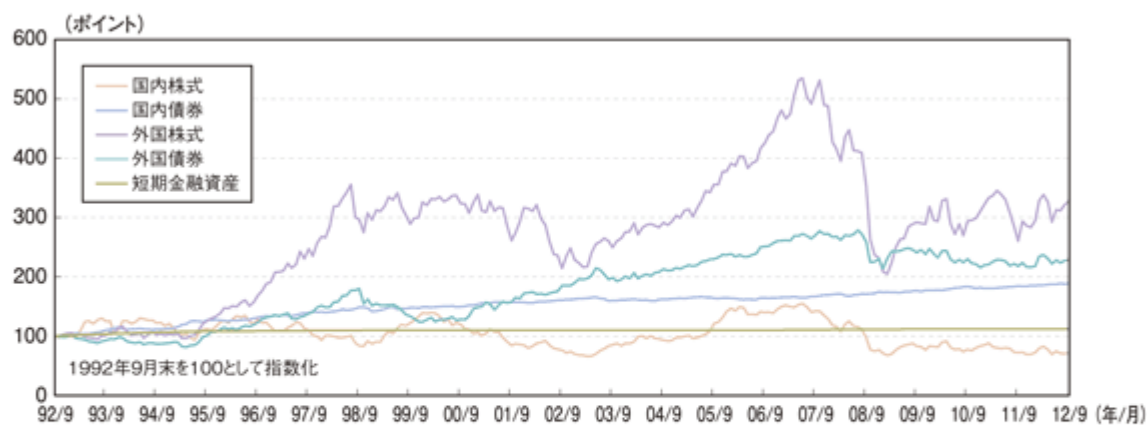
	マイパッケージ30	マイパッケージ50	マイパッケージ70
TOPIX(東証株価指数、配当込み)	20%	35%	50%
NOMURA-BPI(総合)	55%	35%	15%
MSCI-KOKUSAIインデックス(円ベース)	10%	15%	20%
シティグループ世界国債インデックス(除く日本、円ベース)	10%	10%	10%
有担保コール翌日物	5%	5%	5%

4

実質外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行わないことを基本とします。

※資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

各資産の投資元本成長比較（期間 1992年9月末～2012年9月末）



- (注1) 「国内株式」としてTOPIX（東証株価指数、配当込み）、「国内債券」としてNOMURA-BPI（総合）、「外国株式」としてMSCI-KOKUSAIインデックス（円ベース）、「外国債券」としてシティグループ世界国債インデックス（除く日本、円ベース）の各指数と「短期金融資産」として無担保コール（翌日物）を用いて、三井住友アセットマネジメントが計算したものです。また、投資にかかるコストは考慮されておりません。
- (注2) 上記各指数に関する著作権、知的財産権その他の一切の権利はその指数を算出、公表しているそれぞれの主体に帰属します（TOPIX：東京証券取引所、NOMURA-BPI（総合）：野村證券、MSCI-KOKUSAI：MSCI Inc.、シティグループ世界国債インデックス：シティグループ・グローバル・マーケット・インク）。また各作成主体は、その内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- (出所) 野村総合研究所、Bloomberg、MSCI Inc.、日銀HPを基に三井住友アセットマネジメント作成

※グラフ・データは、参考情報として記載した上記指数の過去の実績であり、当ファンドの将来の運用成果等を示唆、あるいは保証するものではありません。

各マザーファンドの運用プロセス

国内株式インデックス・マザーファンド（B号）

主としてわが国の株式に投資し、TOPIX（東証株価指数、配当込み）と連動する投資成果を目指して運用を行います。

ポートフォリオの作成にあたっては、東証1部銘柄の中から、原則として投資不適格銘柄および低流動性銘柄を除外した上で、マルチファクターモデルを活用した最適化法により、推定トラッキングエラーの低減のみならず制約条件を加えることで、実績トラッキングエラーを抑えることを目指してポートフォリオを構築します。

TOPIX（東証株価指数、配当込み）との連動性を随時チェックし、必要に応じてマルチファクターモデルを使用してポートフォリオのリバランスを行います。

国内債券パッシブ・マザーファンド

わが国の公社債および短期金融資産を主要投資対象とし、NOMURA-BPI（総合）と連動する投資成果を目指して運用を行います。

ポートフォリオの作成にあたっては、マルチファクターモデルおよび委託会社独自のリスクモデルを併用して、ファンド規模に応じデュレーション、満期構成、セクター（債券種別）配分、事業債の格付け構成および業種を可能な限りNOMURA-BPI（総合）に近づけたポートフォリオを構築します。なお事業債の銘柄選択については、委託会社クレジットアナリストの調査結果に基づき、将来的に格下げによりNOMURA-BPI（総合）から外れる可能性が高い銘柄については、組入対象から除外することがあります。

NOMURA-BPI（総合）との連動性を随時チェックし、必要に応じてマルチファクターモデルおよび委託会社独自のリスクモデルを使用してポートフォリオのリバランスを行います。

外国株式インデックス・マザーファンド

主として日本を除く世界各国の株式に投資し、MSCI-KOKUSAIインデックス（円ベース）と連動する投資成果を目指して運用を行います。

ポートフォリオの作成にあたっては、原則として投資不適格銘柄および低流動性銘柄を除外した上で、マルチファクターモデルを活用した最適化法により推定トラッキングエラーの低減のみならず、制約条件を加えることで実績トラッキングエラーを抑えることを目指してポートフォリオを構築します。

MSCI-KOKUSAIインデックス（円ベース）との連動性を随時チェックし、必要に応じてマルチファクターモデルを使用してポートフォリオのリバランスを行います。

外国債券パッシブ・マザーファンド

主として日本を除く世界各国の債券に投資し、シティグループ世界国債インデックス（除く日本、円ベース）と連動する投資成果を目指した運用を行います。

ポートフォリオの作成にあたっては、マルチファクターモデルおよび委託会社独自のリスクモデルを併用して、通貨配分、国別配分、デュレーション、満期構成等を可能な限りシティグループ世界国債インデックス（除く日本、円ベース）に近づけたポートフォリオを構築します。

シティグループ世界国債インデックス（除く日本、円ベース）との連動性を随時チェックし、必要に応じてマルチファクターモデルおよび委託会社独自のリスクモデルを使用してポートフォリオのリバランスを行います。

（３）【運用体制】**<訂正前>**

イ 運用体制

（略）

リスク管理部は7名程度、運用企画部は10名程度で構成されています。

（略）

<訂正後>

イ 運用体制

（略）

リスク管理部は8名程度、運用企画部は8名程度で構成されています。

（略）

（参考情報：マザーファンドの投資方針等）**<訂正前>**

（略）

（外国株式インデックス・マザーファンド）**（１）投資方針等**

（略）

□ 投資態度

（略）

（□）外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行わないものとします。

（略）

（外国債券パッシブ・マザーファンド）**（１）投資方針等**

（略）

□ 投資態度

（略）

（二）保有する外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。

（略）

<訂正後>

（略）

（外国株式インデックス・マザーファンド）**（１）投資方針等**

（略）

□ 投資態度

（略）

（□）外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行わないものとします。

（略）

（外国債券パッシブ・マザーファンド）**（１）投資方針等**

（略）

□ 投資態度

（略）

（二）保有する外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。

（略）

3【投資リスク】

イ ファンドのもつリスクの特性

<訂正前>

(略)

(チ) インデックスに連動しない要因・留意点

当ファンドは、委託会社が独自に作成した合成指数に連動する投資成果を目指して運用を行います。ただし、有価証券売買時のコストおよび信託報酬その他のファンド運営にかかる費用、追加設定・解約に伴う組入有価証券の売買のタイミング差、インデックス構成銘柄と組入有価証券との誤差の影響等から、上記合成指数に連動しないことがあります。

(略)

<訂正後>

(略)

(チ) インデックスに連動しない要因・留意点

ファンドは、委託会社が独自に作成した合成指数に連動する投資成果を目指して運用を行います。ただし、有価証券売買時のコストおよび信託報酬その他のファンド運営にかかる費用、追加設定・解約に伴う組入有価証券の売買のタイミング差、インデックス構成銘柄と組入有価証券との誤差の影響等から、上記合成指数に連動しないことがあります。

(略)

4【手数料等及び税金】

(5)【課税上の取扱い】

<訂正前>

(略)

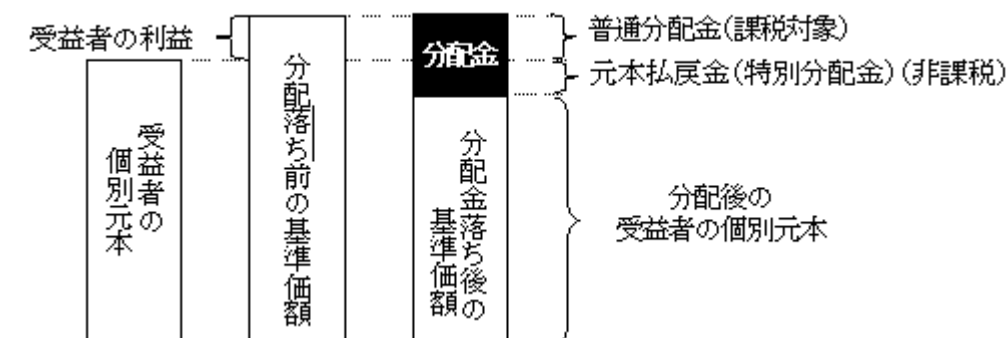
ハ 収益分配金の課税について

追加型株式投資信託の収益分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」（受益者毎の元本の一部払戻しに相当する部分）の区分があります。

収益分配金落ち後の基準価額が当該受益者の個別元本と同額の場合または当該受益者の個別元本を上回っている場合には、当該収益分配金の全額が普通分配金となります。



収益分配金落ち後の基準価額が当該受益者の個別元本を下回っている場合には、その下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、当該収益分配金から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。なお、受益者が元本払戻金（特別分配金）を受け取った場合、収益分配金発生時にその個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の当該受益者の個別元本となります。



上記、の図はあくまでもイメージ図であり、個別元本や基準価額、分配金の各水準等を示唆するものではありません。

(略)

上記にかかわらず、確定拠出年金制度における受益者が支払いを受ける収益分配金、一部解約金、償還金はいずれも課税されません。

上記「(5)課税上の取扱い」ほか税制に関する本書の記載は、平成24年3月末現在の情報をもとに作成しています。税法の改正等により、変更されることがあります。

課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家に確認されることをお勧めいたします。

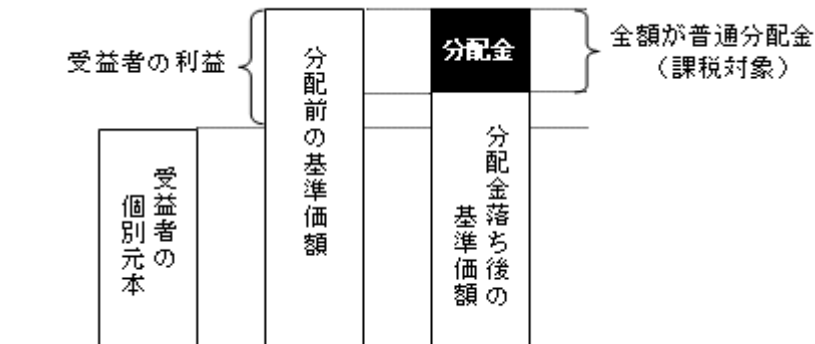
<訂正後>

(略)

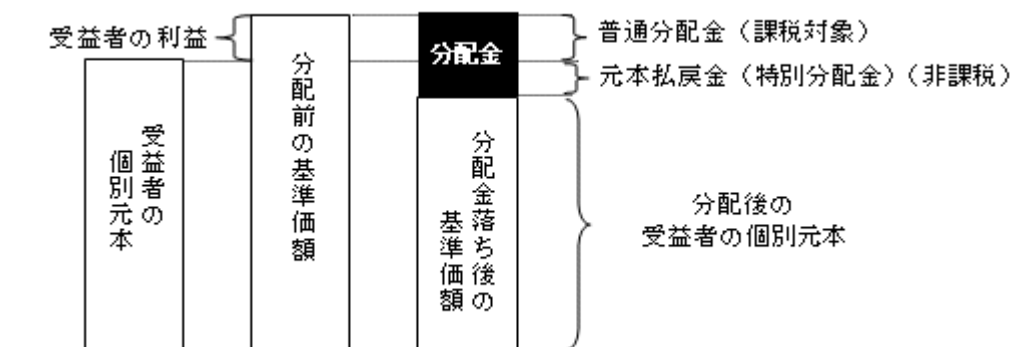
八 収益分配金の課税について

追加型株式投資信託の収益分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」（受益者毎の元本の一部払戻しに相当する部分）の区分があります。

収益分配金落ち後の基準価額が当該受益者の個別元本と同額の場合または当該受益者の個別元本を上回っている場合には、当該収益分配金の全額が普通分配金（課税対象）となります。



収益分配金落ち後の基準価額が当該受益者の個別元本を下回っている場合には、その下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、当該収益分配金から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。なお、受益者が元本払戻金（特別分配金）を受け取った場合、収益分配金発生時にその個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の当該受益者の個別元本となります。



上記の図はあくまでもイメージ図であり、個別元本や基準価額、分配金の各水準等を示唆するものではありません。

(略)

上記にかかわらず、確定拠出年金制度における受益者が支払いを受ける収益分配金、一部解約金、償還金はいずれも課税されません。

上記「(5)課税上の取扱い」ほか税制に関する本書の記載は、平成24年9月末現在の情報をもとに作成しています。税法の改正等により、変更されることがあります。

課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家に確認されることをお勧めいたします。

5【運用状況】

原届出書「第二部 ファンド情報 第1 ファンドの状況 5 運用状況」の記載は、下記の通り更新されます。

(1)【投資状況】**a . 三井住友・DC年金バランス30(債券重点型)**

平成24年9月28日現在

資産の種類	国/地域	時価合計 (円)	投資比率 (%)
国内株式インデックス・マザーファンド(B号)受益証券	日本	528,638,877	20.06
国内債券パッシブ・マザーファンド受益証券	日本	1,457,385,330	55.31
外国株式インデックス・マザーファンド受益証券	日本	266,590,534	10.12
外国債券パッシブ・マザーファンド受益証券	日本	265,115,997	10.06
現金・預金・その他の資産(負債控除後)		117,273,803	4.45
合計(純資産総額)		2,635,004,541	100.00

(注) 投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。以下同じ。

b . 三井住友・DC年金バランス50(標準型)

平成24年9月28日現在

資産の種類	国/地域	時価合計 (円)	投資比率 (%)
国内株式インデックス・マザーファンド(B号)受益証券	日本	2,522,858,303	34.71
国内債券パッシブ・マザーファンド受益証券	日本	2,568,102,287	35.33
外国株式インデックス・マザーファンド受益証券	日本	1,119,704,011	15.40
外国債券パッシブ・マザーファンド受益証券	日本	734,265,902	10.10
現金・預金・その他の資産(負債控除後)		324,344,094	4.46
合計(純資産総額)		7,269,274,597	100.00

c . 三井住友・DC年金バランス70(株式重点型)

平成24年9月28日現在

資産の種類	国/地域	時価合計 (円)	投資比率 (%)
国内株式インデックス・マザーファンド(B号)受益証券	日本	1,672,595,960	49.83
国内債券パッシブ・マザーファンド受益証券	日本	514,211,196	15.32
外国株式インデックス・マザーファンド受益証券	日本	676,550,597	20.16
外国債券パッシブ・マザーファンド受益証券	日本	343,766,002	10.24
現金・預金・その他の資産(負債控除後)		149,413,993	4.45
合計(純資産総額)		3,356,537,748	100.00

(2) 【投資資産】

【投資有価証券の主要銘柄】

イ 主要投資銘柄

a . 三井住友・DC年金バランス30（債券重点型）

平成24年9月28日現在

国/ 地域	種類	銘柄名	数量（口）	帳簿価額 単価 / 金額 （円）	評価額 単価 / 金額 （円）	投資 比率 （%）
日本	親投資信託 受益証券	国内債券パッシブ・ マザーファンド	1,285,512,332	1.1164 1,435,205,766	1.1337 1,457,385,330	55.31
日本	親投資信託 受益証券	国内株式インデックス・ マザーファンド（B号）	521,237,308	1.0864 566,272,212	1.0142 528,638,877	20.06
日本	親投資信託 受益証券	外国株式インデックス・ マザーファンド	200,233,239	1.2919 258,681,322	1.3314 266,590,534	10.12
日本	親投資信託 受益証券	外国債券パッシブ・ マザーファンド	231,744,753	1.1394 264,058,230	1.1440 265,115,997	10.06

以上が、当ファンドが保有する有価証券のすべてです。

b . 三井住友・DC年金バランス50（標準型）

平成24年9月28日現在

国/ 地域	種類	銘柄名	数量（口）	帳簿価額 単価 / 金額 （円）	評価額 単価 / 金額 （円）	投資 比率 （%）
日本	親投資信託 受益証券	国内債券パッシブ・ マザーファンド	2,265,239,735	1.1164 2,529,120,422	1.1337 2,568,102,287	35.33
日本	親投資信託 受益証券	国内株式インデックス・ マザーファンド（B号）	2,487,535,302	1.0908 2,713,463,213	1.0142 2,522,858,303	34.71
日本	親投資信託 受益証券	外国株式インデックス・ マザーファンド	840,997,455	1.2932 1,087,577,909	1.3314 1,119,704,011	15.40
日本	親投資信託 受益証券	外国債券パッシブ・ マザーファンド	641,840,824	1.1400 731,742,861	1.1440 734,265,902	10.10

以上が、当ファンドが保有する有価証券のすべてです。

c . 三井住友・DC年金バランス70（株式重点型）

平成24年9月28日現在

国/ 地域	種類	銘柄名	数量（口）	帳簿価額 単価 / 金額 （円）	評価額 単価 / 金額 （円）	投資 比率 （%）
日本	親投資信託 受益証券	国内株式インデックス・ マザーファンド（B号）	1,649,177,638	1.0924 1,801,665,731	1.0142 1,672,595,960	49.83
日本	親投資信託 受益証券	外国株式インデックス・ マザーファンド	508,149,765	1.2936 657,342,537	1.3314 676,550,597	20.16
日本	親投資信託 受益証券	国内債券パッシブ・ マザーファンド	453,569,019	1.1169 506,603,135	1.1337 514,211,196	15.32
日本	親投資信託 受益証券	外国債券パッシブ・ マザーファンド	300,494,757	1.1405 342,732,938	1.1440 343,766,002	10.24

以上が、当ファンドが保有する有価証券のすべてです。

□ 種類別の投資比率

a . 三井住友・DC年金バランス30（債券重点型）

平成24年9月28日現在

種類	投資比率（％）
親投資信託受益証券	95.55
合計	95.55

b . 三井住友・DC年金バランス50（標準型）

平成24年9月28日現在

種類	投資比率（％）
親投資信託受益証券	95.54
合計	95.54

c . 三井住友・DC年金バランス70（株式重点型）

平成24年9月28日現在

種類	投資比率（％）
親投資信託受益証券	95.55
合計	95.55

【投資不動産物件】

各ファンドにつき、該当事項はありません。

【その他投資資産の主要なもの】

各ファンドにつき、該当事項はありません。

(3) 【運用実績】

【純資産の推移】

a. 三井住友・DC年金バランス30（債券重点型）

年月日	純資産総額 (円)	1万口当たりの 純資産額(円)
第1期(平成18年2月20日)(分配落)	1,035,569	10,356
第1期(平成18年2月20日)(分配付)	1,035,569	10,356
第2期(平成19年2月19日)(分配落)	284,591,517	10,992
第2期(平成19年2月19日)(分配付)	284,591,517	10,992
第3期(平成20年2月18日)(分配落)	709,939,713	10,504
第3期(平成20年2月18日)(分配付)	709,939,713	10,504
第4期(平成21年2月18日)(分配落)	925,997,054	8,783
第4期(平成21年2月18日)(分配付)	925,997,054	8,783
第5期(平成22年2月18日)(分配落)	1,428,892,994	9,699
第5期(平成22年2月18日)(分配付)	1,428,892,994	9,699
第6期(平成23年2月18日)(分配落)	1,960,814,211	10,043
第6期(平成23年2月18日)(分配付)	1,960,814,211	10,043
第7期(平成24年2月20日)(分配落)	2,456,937,455	9,914
第7期(平成24年2月20日)(分配付)	2,456,937,455	9,914
第8期(中間期)(平成24年8月20日)	2,613,338,479	9,901
平成23年9月末日	2,199,642,089	9,489
平成23年10月末日	2,253,243,202	9,636
平成23年11月末日	2,218,532,445	9,432
平成23年12月末日	2,309,300,042	9,504
平成24年1月末日	2,379,678,516	9,617
平成24年2月末日	2,500,499,617	10,010
平成24年3月末日	2,571,617,156	10,111
平成24年4月末日	2,534,245,053	9,990
平成24年5月末日	2,484,672,326	9,649
平成24年6月末日	2,542,446,206	9,809
平成24年7月末日	2,572,123,159	9,774
平成24年8月末日	2,612,535,295	9,794
平成24年9月末日	2,635,004,541	9,881

b. 三井住友・DC年金バランス50（標準型）

年月日	純資産総額 (円)	1万口当たりの 純資産額(円)
第1期(平成18年2月20日)(分配落)	1,057,373	10,574
第1期(平成18年2月20日)(分配付)	1,057,373	10,574
第2期(平成19年2月19日)(分配落)	1,249,567,567	11,564
第2期(平成19年2月19日)(分配付)	1,249,567,567	11,564
第3期(平成20年2月18日)(分配落)	2,650,595,109	10,467
第3期(平成20年2月18日)(分配付)	2,650,595,109	10,467
第4期(平成21年2月18日)(分配落)	2,892,759,889	7,758
第4期(平成21年2月18日)(分配付)	2,892,759,889	7,758
第5期(平成22年2月18日)(分配落)	4,608,495,307	8,983
第5期(平成22年2月18日)(分配付)	4,608,495,307	8,983

第6期(平成23年2月18日)(分配落)	6,082,088,735	9,470
第6期(平成23年2月18日)(分配付)	6,082,088,735	9,470
第7期(平成24年2月20日)(分配落)	6,937,357,284	9,064
第7期(平成24年2月20日)(分配付)	6,937,357,284	9,064
第8期(中間期)(平成24年8月20日)	7,247,593,962	8,965
平成23年9月末日	6,217,101,615	8,511
平成23年10月末日	6,406,211,652	8,705
平成23年11月末日	6,230,265,408	8,423
平成23年12月末日	6,417,687,804	8,494
平成24年1月末日	6,629,149,946	8,653
平成24年2月末日	7,069,262,574	9,192
平成24年3月末日	7,310,109,363	9,341
平成24年4月末日	7,133,407,119	9,128
平成24年5月末日	6,839,357,237	8,613
平成24年6月末日	7,082,885,074	8,858
平成24年7月末日	7,103,245,226	8,774
平成24年8月末日	7,160,623,707	8,796
平成24年9月末日	7,269,274,597	8,906

c. 三井住友・DC年金バランス70(株式重点型)

年月日	純資産総額 (円)	1万口当たりの 純資産額(円)
第1期(平成18年2月20日)(分配落)	1,079,124	10,791
第1期(平成18年2月20日)(分配付)	1,079,124	10,791
第2期(平成19年2月19日)(分配落)	591,109,514	12,141
第2期(平成19年2月19日)(分配付)	591,109,514	12,141
第3期(平成20年2月18日)(分配落)	1,189,426,390	10,410
第3期(平成20年2月18日)(分配付)	1,189,426,390	10,410
第4期(平成21年2月18日)(分配落)	1,169,406,901	6,771
第4期(平成21年2月18日)(分配付)	1,169,406,901	6,771
第5期(平成22年2月18日)(分配落)	2,060,345,540	8,216
第5期(平成22年2月18日)(分配付)	2,060,345,540	8,216
第6期(平成23年2月18日)(分配落)	2,906,265,010	8,802
第6期(平成23年2月18日)(分配付)	2,906,265,010	8,802
第7期(平成24年2月20日)(分配落)	3,235,878,337	8,153
第7期(平成24年2月20日)(分配付)	3,235,878,337	8,153
第8期(中間期)(平成24年8月20日)	3,364,726,726	7,984
平成23年9月末日	2,855,396,636	7,513
平成23年10月末日	2,966,084,620	7,741
平成23年11月末日	2,855,316,848	7,406
平成23年12月末日	2,933,401,024	7,473
平成24年1月末日	3,039,588,995	7,663
平成24年2月末日	3,303,473,798	8,305
平成24年3月末日	3,434,792,537	8,489
平成24年4月末日	3,318,023,736	8,204
平成24年5月末日	3,139,175,080	7,560
平成24年6月末日	3,275,718,211	7,865

平成24年7月末日	3,278,947,836	7,747
平成24年8月末日	3,304,358,680	7,770
平成24年9月末日	3,356,537,748	7,896

【分配の推移】

a. 三井住友・DC年金バランス30(債券重点型)

計算期間	1万口当たり分配金(円)
第1期(平成17年9月30日～平成18年2月20日)	0
第2期(平成18年2月21日～平成19年2月19日)	0
第3期(平成19年2月20日～平成20年2月18日)	0
第4期(平成20年2月19日～平成21年2月18日)	0
第5期(平成21年2月19日～平成22年2月18日)	0
第6期(平成22年2月19日～平成23年2月18日)	0
第7期(平成23年2月19日～平成24年2月20日)	0

b. 三井住友・DC年金バランス50(標準型)

計算期間	1万口当たり分配金(円)
第1期(平成17年9月30日～平成18年2月20日)	0
第2期(平成18年2月21日～平成19年2月19日)	0
第3期(平成19年2月20日～平成20年2月18日)	0
第4期(平成20年2月19日～平成21年2月18日)	0
第5期(平成21年2月19日～平成22年2月18日)	0
第6期(平成22年2月19日～平成23年2月18日)	0
第7期(平成23年2月19日～平成24年2月20日)	0

c. 三井住友・DC年金バランス70(株式重点型)

計算期間	1万口当たり分配金(円)
第1期(平成17年9月30日～平成18年2月20日)	0
第2期(平成18年2月21日～平成19年2月19日)	0
第3期(平成19年2月20日～平成20年2月18日)	0
第4期(平成20年2月19日～平成21年2月18日)	0
第5期(平成21年2月19日～平成22年2月18日)	0
第6期(平成22年2月19日～平成23年2月18日)	0
第7期(平成23年2月19日～平成24年2月20日)	0

【収益率の推移】

a．三井住友・DC年金バランス30（債券重点型）

計算期間	収益率（％）
第1期	3.6
第2期	6.1
第3期	4.4
第4期	16.4
第5期	10.4
第6期	3.5
第7期	1.3
第8期（中間期）	0.1

（注）収益率とは、計算期間末の分配付基準価額から前期末分配落基準価額を控除した額を前期末分配落基準価額で除したものをいいます。以下同じ。

b．三井住友・DC年金バランス50（標準型）

計算期間	収益率（％）
第1期	5.7
第2期	9.4
第3期	9.5
第4期	25.9
第5期	15.8
第6期	5.4
第7期	4.3
第8期（中間期）	1.1

c．三井住友・DC年金バランス70（株式重点型）

計算期間	収益率（％）
第1期	7.9
第2期	12.5
第3期	14.3
第4期	35.0
第5期	21.3
第6期	7.1
第7期	7.4
第8期（中間期）	2.1

(4) 【設定及び解約の実績】**a . 三井住友・DC年金バランス30（債券重点型）**

計算期間	設定口数（口）	解約口数（口）
第1期	1,000,000	0
第2期	261,744,830	3,829,999
第3期	470,245,880	53,277,789
第4期	469,037,816	90,606,169
第5期	495,358,440	76,369,973
第6期	638,803,489	159,741,067
第7期	624,991,852	99,146,353
第8期（中間期）	269,158,749	107,954,478

（注）本邦外における設定および解約の実績はありません。以下同じ。

b . 三井住友・DC年金バランス50（標準型）

計算期間	設定口数（口）	解約口数（口）
第1期	1,000,000	0
第2期	1,089,719,269	10,113,718
第3期	1,551,597,287	99,933,573
第4期	1,456,057,755	259,818,063
第5期	1,554,846,560	153,223,574
第6期	1,758,746,053	466,119,658
第7期	1,598,782,670	367,412,865
第8期（中間期）	610,062,354	180,292,330

c . 三井住友・DC年金バランス70（株式重点型）

計算期間	設定口数（口）	解約口数（口）
第1期	1,000,000	0
第2期	501,029,827	15,165,803
第3期	723,490,810	67,743,433
第4期	726,637,191	142,246,748
第5期	884,174,334	103,452,149
第6期	1,002,632,701	208,523,447
第7期	823,696,243	156,788,011
第8期（中間期）	376,120,078	130,472,131

〔参考情報：マザーファンドの投資状況・投資資産〕

〔国内株式インデックス・マザーファンド（B号）〕

（１）投資状況

平成24年9月28日現在

資産の種類	国/地域	時価合計 (円)	投資比率 (%)
株式	日本	273,659,716,610	97.79
現金・預金・その他の資産(負債控除後)		6,174,069,890	2.21
合計(純資産総額)		279,833,786,500	100.00

株価指数先物取引の買建て 2.20%

（２）投資資産

投資有価証券の主要銘柄

イ 主要投資銘柄（上位30銘柄）

平成24年9月28日現在

国/地域	種類	銘柄名/業種	数量 (株)	帳簿価額 単価/金額 (円)	評価額 単価/金額 (円)	投資 比率 (%)
日本	株式	トヨタ自動車 〔輸送用機器〕	3,520,900	2,541.51 8,948,411,180	3,040.00 10,703,536,000	3.82
日本	株式	三菱UFJフィナンシャル・グループ 〔銀行業〕	20,288,300	329.23 6,679,656,516	366.00 7,425,517,800	2.65
日本	株式	本田技研工業 〔輸送用機器〕	2,290,400	2,400.02 5,497,023,732	2,397.00 5,490,088,800	1.96
日本	株式	三井住友フィナンシャルグループ 〔銀行業〕	2,034,600	2,104.00 4,280,808,988	2,440.00 4,964,424,000	1.77
日本	株式	日本電信電話 〔情報・通信業〕	1,234,000	3,757.10 4,636,264,940	3,720.00 4,590,480,000	1.64
日本	株式	みずほフィナンシャルグループ 〔銀行業〕	34,471,500	100.97 3,480,856,015	127.00 4,377,880,500	1.56
日本	株式	キヤノン 〔電気機器〕	1,686,700	3,414.01 5,758,415,676	2,495.00 4,208,316,500	1.50
日本	株式	ソフトバンク 〔情報・通信業〕	1,214,900	2,532.90 3,077,226,596	3,160.00 3,839,084,000	1.37
日本	株式	武田薬品工業 〔医薬品〕	1,065,300	3,154.40 3,360,384,077	3,595.00 3,829,753,500	1.37
日本	株式	ファナック 〔電気機器〕	282,700	12,343.26 3,489,441,810	12,580.00 3,556,366,000	1.27
日本	株式	日本たばこ産業 〔食料品〕	1,350,000	1,844.39 2,489,934,841	2,342.00 3,161,700,000	1.13
日本	株式	三菱地所 〔不動産業〕	1,877,000	1,261.39 2,367,638,770	1,494.00 2,804,238,000	1.00
日本	株式	エヌ・ティ・ティ・ドコモ 〔情報・通信業〕	22,071	134,587.21 2,970,474,518	126,600.00 2,794,188,600	1.00
日本	株式	三菱商事 〔卸売業〕	1,951,900	1,552.86 3,031,029,359	1,419.00 2,769,746,100	0.99
日本	株式	日立製作所 〔電気機器〕	6,258,000	427.65 2,676,262,080	434.00 2,715,972,000	0.97

日本	株式	セブン&アイ・ホールディングス 〔小売業〕	1,121,500	2,141.27 2,401,436,986	2,397.00 2,688,235,500	0.96
日本	株式	三井物産 〔卸売業〕	2,313,900	1,179.19 2,728,548,216	1,098.00 2,540,662,200	0.91
日本	株式	K D D I 〔情報・通信業〕	416,200	5,046.29 2,100,268,916	6,060.00 2,522,172,000	0.90
日本	株式	アステラス製薬 〔医薬品〕	631,200	2,947.76 1,860,626,595	3,965.00 2,502,708,000	0.89
日本	株式	東日本旅客鉄道 〔陸運業〕	472,500	4,693.21 2,217,545,596	5,170.00 2,442,825,000	0.87
日本	株式	日産自動車 〔輸送用機器〕	3,454,400	693.06 2,394,106,765	665.00 2,297,176,000	0.82
日本	株式	信越化学工業 〔化学〕	510,200	3,821.08 1,949,515,388	4,390.00 2,239,778,000	0.80
日本	株式	小松製作所 〔機械〕	1,326,400	1,897.43 2,516,751,470	1,537.00 2,038,676,800	0.73
日本	株式	東京海上ホールディングス 〔保険業〕	973,300	1,829.97 1,781,109,801	1,994.00 1,940,760,200	0.69
日本	株式	三井不動産 〔不動産業〕	1,190,000	1,222.60 1,454,899,000	1,563.00 1,859,970,000	0.66
日本	株式	花王 〔化学〕	754,700	2,018.13 1,523,088,268	2,300.00 1,735,810,000	0.62
日本	株式	国際石油開発帝石 〔鉱業〕	3,698	501,754.85 1,855,489,471	465,500.00 1,721,419,000	0.62
日本	株式	伊藤忠商事 〔卸売業〕	2,138,200	768.55 1,643,314,350	791.00 1,691,316,200	0.60
日本	株式	住友商事 〔卸売業〕	1,582,000	1,010.61 1,598,790,232	1,053.00 1,665,846,000	0.60
日本	株式	デンソー 〔輸送用機器〕	670,400	2,163.34 1,450,306,158	2,451.00 1,643,150,400	0.59

□ 種類別・業種別の投資比率

平成24年9月28日現在

種類	業種	投資比率 (%)	種類	業種	投資比率 (%)
株式（国内）	水産・農林業	0.09	株式（国内）	精密機器	1.44
	鉱業	0.69		その他製品	1.52
	建設業	2.58		電気・ガス業	2.45
	食料品	4.27		陸運業	4.28
	繊維製品	0.84		海運業	0.26
	パルプ・紙	0.27		空運業	0.29
	化学	5.58		倉庫・運輸関連業	0.24
	医薬品	5.47		情報・通信業	7.04
	石油・石炭製品	0.77		卸売業	5.31
	ゴム製品	0.80		小売業	4.45
	ガラス・土石製品	0.96		銀行業	9.76
	鉄鋼	1.41		証券、商品先物取引業	1.07
	非鉄金属	1.07		保険業	2.26
	金属製品	0.70		その他金融業	0.92
	機械	4.60		不動産業	2.85
	電気機器	11.60		サービス業	2.10
	輸送用機器	9.83		合計	97.79

投資不動産物件

該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの

平成24年9月28日現在

種類	取引所等および資産の名称	買建 / 売建	数量 (枚)	簿価 (円)	時価 (円)	投資比率 (%)
株価指数 先物取引	東京証券取引所 TOPIX先物	買建	836	6,129,756,900	6,144,600,000	2.20

(注) 時価の算定方法

株価指数先物取引の時価については以下のように評価しております。

- ・原則として基準日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しております。
- ・このような時価が発表されていない場合には、基準日に最も近い最終相場や気配値等、原則に準ずる方法で評価しております。

〔国内債券パッシブ・マザーファンド〕

(1) 投資状況

平成24年9月28日現在

資産の種類	国/地域	時価合計 (円)	投資比率 (%)
国債証券	日本	366,041,512,110	76.86
地方債証券	日本	30,748,061,749	6.46
特殊債券	日本	48,451,795,150	10.17
	韓国	100,051,000	0.02
	小計	48,551,846,150	10.19
社債券	日本	25,733,884,400	5.40
	アメリカ	1,627,488,000	0.34
	オーストラリア	608,973,000	0.13
	イギリス	503,840,000	0.11
	オランダ	299,061,000	0.06
	韓国	201,684,000	0.04
	小計	28,974,930,400	6.08
現金・預金・その他の資産(負債控除後)		1,918,439,319	0.40
合計(純資産総額)		476,234,789,728	100.00

(2) 投資資産

投資有価証券の主要銘柄

イ 主要投資銘柄（上位30銘柄）

平成24年9月28日現在

国/地域	種類	銘柄名	額面金額 (円)	帳簿価額 単価/金額 (円)	評価額 単価/金額 (円)	利率(%) / 償還期限	投資 比率 (%)
日本	国債証券	第268回利付国債(10年)	13,845,000,000	103.92 14,387,724,000	103.45 14,322,929,400	1.5 2015/3/20	3.01
日本	国債証券	第265回利付国債(10年)	12,040,000,000	103.57 12,470,670,800	103.10 12,414,082,800	1.5 2014/12/20	2.61
日本	国債証券	第260回利付国債(10年)	10,995,000,000	103.08 11,333,817,800	102.57 11,278,231,200	1.6 2014/6/20	2.37
日本	国債証券	第263回利付国債(10年)	10,872,000,000	103.45 11,247,952,200	102.95 11,193,158,880	1.6 2014/9/20	2.35
日本	国債証券	第284回利付国債(10年)	10,467,000,000	106.73 11,172,323,900	106.51 11,149,029,720	1.7 2016/12/20	2.34
日本	国債証券	第272回利付国債(10年)	9,985,000,000	104.21 10,406,162,500	103.84 10,368,923,250	1.4 2015/9/20	2.18
日本	国債証券	第277回利付国債(10年)	9,655,000,000	105.49 10,185,059,500	105.14 10,151,267,000	1.6 2016/3/20	2.13
日本	国債証券	第282回利付国債(10年)	9,370,000,000	106.45 9,974,501,000	106.19 9,950,565,200	1.7 2016/9/20	2.09
日本	国債証券	第280回利付国債(10年)	9,317,000,000	106.97 9,966,394,900	106.58 9,930,338,110	1.9 2016/6/20	2.09
日本	国債証券	第274回利付国債(10年)	9,105,000,000	104.87 9,548,413,500	104.47 9,512,084,550	1.5 2015/12/20	2.00

日本	国債証券	第286回利付国債(10年)	8,590,000,000	107.77 9,257,904,000	107.59 9,242,754,100	1.8 2017/6/20	1.94
日本	国債証券	第270回利付国債(10年)	8,367,000,000	103.62 8,670,392,700	103.26 8,640,015,210	1.3 2015/6/20	1.81
日本	国債証券	第285回利付国債(10年)	7,163,000,000	106.97 7,662,470,100	106.82 7,651,803,120	1.7 2017/3/20	1.61
日本	国債証券	第310回利付国債(10年)	6,420,000,000	102.51 6,581,142,000	103.67 6,655,742,400	1 2020/9/20	1.40
日本	国債証券	第315回利付国債(10年)	6,230,000,000	103.51 6,448,673,000	104.88 6,534,148,600	1.2 2021/6/20	1.37
日本	国債証券	第305回利付国債(10年)	5,920,000,000	105.33 6,235,536,000	106.16 6,284,849,600	1.3 2019/12/20	1.32
日本	国債証券	第313回利付国債(10年)	5,900,000,000	104.58 6,170,220,000	105.80 6,242,672,000	1.3 2021/3/20	1.31
日本	国債証券	第306回利付国債(10年)	5,750,000,000	106.00 6,095,000,000	106.85 6,144,392,500	1.4 2020/3/20	1.29
日本	国債証券	第258回利付国債(10年)	5,973,000,000	102.13 6,100,224,900	101.76 6,078,124,800	1.3 2014/3/20	1.28
日本	国債証券	第312回利付国債(10年)	5,420,000,000	103.95 5,634,306,800	105.10 5,696,907,800	1.2 2020/12/20	1.20
日本	国債証券	第290回利付国債(10年)	4,717,000,000	106.05 5,002,595,100	106.31 5,014,737,040	1.4 2018/3/20	1.05
日本	国債証券	第320回利付国債(10年)	4,780,000,000	101.32 4,843,382,800	102.81 4,914,748,200	1 2021/12/20	1.03
日本	国債証券	第288回利付国債(10年)	4,365,000,000	107.43 4,689,449,500	107.43 4,689,319,500	1.7 2017/9/20	0.98
日本	国債証券	第303回利付国債(10年)	3,885,000,000	106.12 4,123,004,500	106.85 4,151,122,500	1.4 2019/9/20	0.87
日本	国債証券	第297回利付国債(10年)	3,793,000,000	106.12 4,025,131,600	106.64 4,045,120,710	1.4 2018/12/20	0.85
日本	国債証券	第322回利付国債(10年)	3,750,000,000	100.74 3,778,012,500	101.68 3,813,150,000	0.9 2022/3/20	0.80
日本	国債証券	第308回利付国債(10年)	3,570,000,000	105.09 3,751,713,000	106.10 3,787,770,000	1.3 2020/6/20	0.80
日本	国債証券	第296回利付国債(10年)	3,413,000,000	106.73 3,642,694,900	107.16 3,657,370,800	1.5 2018/9/20	0.77
日本	国債証券	第318回利付国債(10年)	3,200,000,000	101.55 3,249,824,000	103.00 3,296,288,000	1 2021/9/20	0.69
日本	国債証券	第289回利付国債(10年)	2,994,000,000	106.50 3,188,789,640	106.68 3,194,089,020	1.5 2017/12/20	0.67

□ 種類別の投資比率

平成24年9月28日現在

種類	投資比率(%)
国債証券	76.86
地方債証券	6.46
特殊債券	10.19
社債券	6.08
合計	99.60

投資不動産物件

該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの

該当事項はありません。

〔外国株式インデックス・マザーファンド〕

(1) 投資状況

平成24年9月28日現在

資産の種類	国/地域	時価合計 (円)	投資比率 (%)
株式	アメリカ	117,736,096,284	54.39
	カナダ	11,613,467,981	5.37
	ドイツ	8,152,577,114	3.77
	イタリア	2,048,532,053	0.95
	フランス	8,328,203,914	3.85
	オーストラリア	7,629,696,784	3.52
	イギリス	21,258,512,682	9.82
	スイス	9,030,595,493	4.17
	バミューダ	647,842,867	0.30
	香港	2,520,477,924	1.16
	シンガポール	1,680,802,948	0.78
	ニュージーランド	119,285,266	0.06
	オランダ	2,745,980,713	1.27
	スペイン	2,786,625,089	1.29
	ベルギー	1,100,458,657	0.51
	スウェーデン	3,040,006,607	1.40
	ノルウェー	877,795,943	0.41
	オーストリア	252,664,466	0.12
	ルクセンブルク	406,701,835	0.19
	フィンランド	716,248,704	0.33
	デンマーク	1,130,285,534	0.52
	アイルランド	1,438,070,907	0.66
	ギリシャ	51,127,472	0.02
	イスラエル	573,967,844	0.27
	ポルトガル	161,488,153	0.07
	ケイマン諸島	218,311,419	0.10
	モーリシャス	33,527,181	0.02
リベリア	36,587,614	0.02	
ジャージー	1,019,334,004	0.47	
ガーンジー	46,351,467	0.02	
アンティル	897,134,161	0.41	
マン島	66,225,073	0.03	
小計	208,364,984,153	96.27	
投資証券	アメリカ	3,216,495,764	1.49
	カナダ	58,339,237	0.03
	フランス	266,171,240	0.12
	オーストラリア	790,306,439	0.37
	イギリス	255,239,714	0.12
	香港	98,334,486	0.05
	シンガポール	103,362,793	0.05
	オランダ	28,185,609	0.01
	小計	4,816,435,282	2.23
現金・預金・その他の資産(負債控除後)		3,266,190,990	1.51
合計(純資産総額)		216,447,610,425	100.00

海外金融先物取引の買建て 1.50%

(2) 投資資産

投資有価証券の主要銘柄

イ 主要投資銘柄（上位30銘柄）

平成24年9月28日現在

国/ 地域	種類	銘柄名/業種	数量 (株)	帳簿価額 単価/金額 (円)	評価額 単価/金額 (円)	投資 比率 (%)
アメリカ	株式	APPLE INC 〔テクノロジー・ハードウェアおよび機器〕	110,744	29,425.14 3,258,658,147	52,877.41 5,855,856,557	2.71
アメリカ	株式	EXXON MOBIL CORPORATION 〔エネルギー〕	553,796	5,979.85 3,311,620,333	7,123.67 3,945,065,489	1.82
アメリカ	株式	GENERAL ELECTRIC CO 〔資本財〕	1,255,045	1,167.87 1,465,741,954	1,763.84 2,213,708,613	1.02
アメリカ	株式	CHEVRON CORPORATION 〔エネルギー〕	233,635	7,566.00 1,767,682,410	9,094.71 2,124,844,907	0.98
アメリカ	株式	MICROSOFT CORP 〔ソフトウェア・サービス〕	895,665	1,936.11 1,734,114,919	2,343.51 2,099,008,840	0.97
アメリカ	株式	INTL BUSINESS MACHINES CORP 〔ソフトウェア・サービス〕	129,816	14,071.20 1,826,667,937	15,978.61 2,074,280,014	0.96
アメリカ	株式	AT&T INC 〔電気通信サービス〕	694,224	2,190.64 1,520,800,417	2,948.02 2,046,589,013	0.95
スイス	株式	NESTLE SA-REGISTERED 〔食品・飲料・タバコ〕	390,990	4,209.60 1,645,914,827	4,942.00 1,932,273,557	0.89
アメリカ	株式	GOOGLE INC-CL A 〔ソフトウェア・サービス〕	30,776	45,274.16 1,393,357,794	58,704.39 1,806,686,614	0.83
アメリカ	株式	PROCTER & GAMBLE CO 〔家庭用品・パーソナル用品〕	324,575	4,853.10 1,575,196,230	5,377.68 1,745,460,486	0.81
アメリカ	株式	JOHNSON & JOHNSON 〔医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス〕	324,964	4,857.75 1,578,597,120	5,355.17 1,740,239,413	0.80
アメリカ	株式	PFIZER INC 〔医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス〕	887,001	1,510.09 1,339,456,662	1,936.89 1,718,028,688	0.79
アメリカ	株式	WELLS FARGO & COMPANY 〔銀行〕	597,819	1,885.67 1,127,295,331	2,697.37 1,612,542,622	0.75
イギリス	株式	HSBC HOLDINGS PLC 〔銀行〕	2,151,261	613.52 1,319,847,241	730.05 1,570,536,912	0.73
アメリカ	株式	COCA-COLA CO/THE 〔食品・飲料・タバコ〕	481,074	2,577.09 1,239,773,881	2,972.85 1,430,163,727	0.66
アメリカ	株式	JPMORGAN CHASE & CO 〔各種金融〕	450,985	2,231.77 1,006,497,499	3,156.76 1,423,655,016	0.66
アメリカ	株式	PHILIP MORRIS INTERNATIONAL INC. 〔食品・飲料・タバコ〕	201,950	5,799.04 1,171,117,743	7,035.21 1,420,761,871	0.66
イギリス	株式	VODAFONE GROUP PLC 〔電気通信サービス〕	5,840,697	212.90 1,243,520,603	222.85 1,301,649,672	0.60
スイス	株式	NOVARTIS AG-REG SHS 〔医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス〕	272,558	4,047.22 1,103,102,870	4,768.01 1,299,561,313	0.60
アメリカ	株式	WAL-MART STORES INC 〔食品・生活必需品小売り〕	220,358	4,521.75 996,404,227	5,740.84 1,265,041,783	0.58
アメリカ	株式	MERCK & CO. INC. 〔医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス〕	360,122	2,683.40 966,354,255	3,509.84 1,263,973,481	0.58

イギリス	株式	BP PLC 〔エネルギー〕	2,254,550	551.79 1,244,043,555	555.06 1,251,428,288	0.58
スイス	株式	ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN 〔医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス〕	83,165	11,762.21 978,204,568	14,772.15 1,228,526,270	0.57
アメリカ	株式	VERIZON COMMUNICATIONS INC 〔電気通信サービス〕	336,617	2,854.12 960,748,004	3,550.97 1,195,318,888	0.55
イギリス	株式	ROYAL DUTCH SHELL PLC-A SHS 〔エネルギー〕	437,813	2,693.45 1,179,228,475	2,726.20 1,193,568,952	0.55
アメリカ	株式	ORACLE CORPORATION 〔ソフトウェア・サービス〕	471,547	2,303.16 1,086,051,960	2,422.28 1,142,220,752	0.53
イギリス	株式	GLAXOSMITHKLINE PLC 〔医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス〕	594,433	1,723.40 1,024,449,636	1,809.70 1,075,747,004	0.50
アメリカ	株式	INTEL CORP 〔半導体・半導体製造装置〕	595,639	1,834.46 1,092,678,302	1,790.23 1,066,331,998	0.49
オーストラリア	株式	BHP BILLITON LTD 〔素材〕	381,657	2,830.27 1,080,194,952	2,678.58 1,022,299,723	0.47
アメリカ	株式	PEPSICO INC 〔食品・飲料・タバコ〕	185,297	4,950.10 917,239,420	5,481.66 1,015,735,894	0.47

□ 種類別・業種別の投資比率

平成24年9月28日現在

種類	業種	投資比率 (%)	種類	業種	投資比率 (%)
株式（外国）	医薬品	0.05	株式（外国）	ヘルスケア機器・サービス	2.76
	エネルギー	11.43		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	7.95
	素材	6.85		銀行	7.48
	資本財	7.08		各種金融	4.48
	商業・専門サービス	0.89		保険	4.02
	運輸	1.64		不動産	0.70
	自動車・自動車部品	1.25		ソフトウェア・サービス	6.12
	耐久消費財・アパレル	1.30		テクノロジー・ハードウェアおよび機器	5.12
	消費者サービス	1.56		電気通信サービス	3.99
	メディア	2.75		公益事業	3.59
	小売	2.97		半導体・半導体製造装置	1.32
	食品・生活必需品小売り	2.33		投資証券	2.23
	食品・飲料・タバコ	6.84		合計	98.49
	家庭用品・パーソナル用品	1.79			

投資不動産物件

該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの

平成24年9月28日現在

種類	取引所等および 資産の名称	買建/ 売建	数量 (枚)	簿価(円)	時価(円)	投資 比率 (%)
海外金融 先物取引	シカゴ商業取引所 S P 500 12 / 12	買建	77	2,149,118,304	2,152,715,180	0.99
海外金融 先物取引	ロンドン国際金融先物オプション取引所 F T S E 12 / 12	買建	53	387,153,673	384,224,512	0.18
海外金融 先物取引	ユーレックス・ドイツ金融先物取引所 D J E U R 12 / 12	買建	281	710,857,172	704,186,000	0.33

(注) 時価の算定方法

海外金融先物取引の時価については以下のように評価しております。

- ・原則として基準日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しております。
- ・このような時価が発表されていない場合には、基準日に最も近い最終相場や気配値等、原則に準ずる方法で評価しております。

平成24年9月28日現在

種類	取引所等および 資産の名称	買建/ 売建	数量 (枚)	簿価(円)	時価(円)	投資 比率 (%)
為替予約取引	市場外取引 米ドル	買建	7,252,556.21	563,306,040	562,725,836	0.26
為替予約取引	市場外取引 カナダドル	買建	73,292.86	5,778,409	5,799,664	0.00
為替予約取引	市場外取引 英ポンド	買建	700,000	87,962,000	88,179,000	0.04
為替予約取引	市場外取引 ユーロ	買建	1,000,000	99,950,000	100,230,000	0.05
為替予約取引	市場外取引 米ドル	売建	14,565,219.27	1,131,279,608	1,130,115,362	0.52
為替予約取引	市場外取引 カナダドル	売建	1,431,715.66	112,876,462	113,291,660	0.05
為替予約取引	市場外取引 オーストラリアドル	売建	946,109.31	76,209,104	76,710,542	0.04
為替予約取引	市場外取引 英ポンド	売建	1,599,992.16	201,055,014	201,551,012	0.09
為替予約取引	市場外取引 スイスフラン	売建	878,652.70	72,664,578	72,796,376	0.03
為替予約取引	市場外取引 シンガポールドル	売建	200,233.84	12,634,755	12,670,797	0.01
為替予約取引	市場外取引 ニュージーランドドル	売建	80,226.08	5,139,282	5,180,197	0.00
為替予約取引	市場外取引 スウェーデンクローナ	売建	2,408,131.34	28,367,787	28,632,681	0.01
為替予約取引	市場外取引 ノルウェークローネ	売建	730,151.58	9,864,347	9,930,061	0.00
為替予約取引	市場外取引 デンマーククローネ	売建	743,325.53	9,960,562	9,997,728	0.00

為替予約取引	市場外取引 ユーロ	売建	2,472,652.44	247,141,611	247,833,954	0.11
--------	--------------	----	--------------	-------------	-------------	------

(注)

1. 基準日に対顧客先物売買相場の仲値が発表されている外貨については以下のように評価しております。
 - (1) 基準日において為替予約の受渡日(以下「当該日」という)の対顧客先物売買相場の仲値が発表されている場合は、当該為替予約は当該顧客先物売買相場の仲値で評価しております。
 - (2) 基準日において当該日の対顧客先物売買相場が発表されていない場合は、以下の計算方法によっております。

基準日に当該日を超える対顧客先物売買相場が発表されている場合には、発表されている先物相場のうち当該日に最も近い前後の二つの対顧客先物売買相場の仲値をもとに計算したレートを用いております。

基準日に当該日を超える対顧客先物売買相場が発表されていない場合には、当該日に最も近い発表されている対顧客先物売買相場の仲値を用いております。
2. 基準日に対顧客先物売買相場の仲値が発表されていない外貨については、基準日の対顧客先物売買相場の仲値で評価しております。

〔外国債券パッシブ・マザーファンド〕

(1) 投資状況

平成24年9月28日現在

資産の種類	国/地域	時価合計 (円)	投資比率 (%)
国債証券	アメリカ	100,652,443,334	41.31
	カナダ	7,032,391,167	2.89
	ドイツ	21,800,166,531	8.95
	イタリア	21,226,904,566	8.71
	フランス	23,555,792,837	9.67
	オーストラリア	3,773,232,307	1.55
	イギリス	20,214,797,180	8.30
	スイス	969,654,030	0.40
	シンガポール	910,519,973	0.37
	マレーシア	1,234,730,021	0.51
	オランダ	6,392,247,156	2.62
	スペイン	9,719,553,719	3.99
	ベルギー	6,459,144,226	2.65
	スウェーデン	1,481,437,426	0.61
	ノルウェー	624,072,940	0.26
	オーストリア	4,328,457,622	1.78
	フィンランド	1,336,136,447	0.55
	デンマーク	2,090,081,714	0.86
	メキシコ	2,365,465,494	0.97
	アイルランド	1,651,671,197	0.68
ポーランド	1,829,452,511	0.75	
	小計	239,648,352,398	98.35
	現金・預金・その他の資産(負債控除後)	4,029,667,573	1.65
	合計(純資産総額)	243,678,019,971	100.00

(2) 投資資産

投資有価証券の主要銘柄

イ 主要投資銘柄（上位30銘柄）

平成24年9月28日現在

国/ 地域	種類	銘柄名	数量	帳簿価額 単価/金額 (円)	評価額 単価/金額 (円)	利率(%) / 償還期限	投資 比率 (%)
アメリカ	国債証券	US T 2.625% 20/11/15	18,000,000	8,375.95 1,507,671,000	8,568.73 1,542,372,750	2.625 2020/11/15	0.63
アメリカ	国債証券	US T 0.375% 150415	17,000,000	7,759.49 1,319,114,674	7,772.73 1,321,364,319	0.375 2015/4/15	0.54
アメリカ	国債証券	US T 4.75% 41/02/15	11,000,000	10,767.00 1,184,370,000	10,891.88 1,198,107,625	4.75 2041/2/15	0.49
アメリカ	国債証券	US T 3.625% 21/02/15	13,000,000	9,028.27 1,173,675,750	9,188.32 1,194,482,250	3.625 2021/2/15	0.49
アメリカ	国債証券	US T 3.625% 20/02/15	13,000,000	9,032.64 1,174,243,200	9,147.10 1,189,123,000	3.625 2020/2/15	0.49
アメリカ	国債証券	US T 3.5% 20/05/15	12,500,000	8,954.26 1,119,283,000	9,088.29 1,136,036,723	3.5 2020/5/15	0.47
アメリカ	国債証券	US T 1.375% 190228	14,000,000	7,757.89 1,086,104,988	7,975.82 1,116,615,500	1.375 2019/2/28	0.46
アメリカ	国債証券	US T 2.625% 20/8/15	13,000,000	8,392.44 1,091,017,200	8,578.43 1,115,196,875	2.625 2020/8/15	0.46
アメリカ	国債証券	US T 4.25% 40/11/15	11,000,000	9,961.90 1,095,809,000	10,090.42 1,109,946,750	4.25 2040/11/15	0.46
アメリカ	国債証券	UST 0.25 2015/07/15	14,000,000	7,751.31 1,085,184,785	7,742.41 1,083,938,630	0.25 2015/7/15	0.44
イギリス	国債証券	UKT 2% 16/01/22	8,000,000	13,214.29 1,057,143,532	13,267.83 1,061,426,852	2 2016/1/22	0.44
アメリカ	国債証券	US T 3.875% 40/8/15	11,000,000	9,360.50 1,029,655,000	9,492.66 1,044,192,875	3.875 2040/8/15	0.43
アメリカ	国債証券	US T 4.375% 40/05/15	10,000,000	10,146.20 1,014,620,000	10,280.18 1,028,018,128	4.375 2040/5/15	0.42
アメリカ	国債証券	US T 0.25% 15/01/15	13,000,000	7,750.07 1,007,509,381	7,753.93 1,008,011,875	0.25 2015/1/15	0.41
アメリカ	国債証券	US T 0.25% 15/05/15	13,000,000	7,737.85 1,005,921,459	7,746.05 1,006,987,317	0.25 2015/5/15	0.41
アメリカ	国債証券	US T 3.125% 21/05/15	11,000,000	8,676.65 954,431,500	8,870.04 975,704,816	3.125 2021/5/15	0.40
フランス	国債証券	FRTR 3.0% 15/10/25	9,000,000	10,499.28 944,935,715	10,813.39 973,205,100	3 2015/10/25	0.40
ドイツ	国債証券	OBL 2.25% 15/04/10	9,000,000	10,623.27 956,095,134	10,574.31 951,688,584	2.25 2015/4/10	0.39
フランス	国債証券	BTNS 2.5% 15/01/15	8,700,000	10,497.83 913,311,499	10,545.24 917,436,576	2.5 2015/1/15	0.38
フランス	国債証券	FRANCE 3.75% 17/04/25	8,000,000	10,792.81 863,425,259	11,328.12 906,249,792	3.75 2017/4/25	0.37
アメリカ	国債証券	US T 2.125% 21/08/15	11,000,000	7,970.97 876,807,250	8,207.41 902,815,375	2.125 2021/8/15	0.37

フランス	国債証券	FRTR 5% 16/10/25	7,600,000	11,385.55 865,302,553	11,753.64 893,276,731	5 2016/10/25	0.37
アメリカ	国債証券	US T 3.125% 19/05/15	10,000,000	8,719.91 871,991,200	8,849.43 884,943,128	3.125 2019/5/15	0.36
フランス	国債証券	FRTR 4.25% 19/04/25	7,400,000	11,084.06 820,221,117	11,758.45 870,125,501	4.25 2019/4/25	0.36
アメリカ	国債証券	US T 0.875% 16/12/31	11,000,000	7,829.50 861,245,669	7,877.61 866,537,375	0.875 2016/12/31	0.36
アメリカ	国債証券	US T 1% 14/05/15	11,000,000	7,893.74 868,311,640	7,853.96 863,936,566	1 2014/5/15	0.35
フランス	国債証券	FRTR 3.0% 220425	8,000,000	10,276.95 822,156,751	10,705.63 856,450,560	3 2022/4/25	0.35
アメリカ	国債証券	US T 2.125% 14/11/30	10,500,000	8,161.94 857,004,097	8,069.18 847,264,687	2.125 2014/11/30	0.35
フランス	国債証券	FRTR 4.25% 23/10/25	7,000,000	11,032.41 772,269,008	11,813.08 826,915,846	4.25 2023/10/25	0.34
イギリス	国債証券	UKT 4.75% 20/03/07	5,200,000	15,481.68 805,047,474	15,807.21 821,975,155	4.75 2020/3/7	0.34

□ 種類別の投資比率

平成24年9月28日現在

種類	投資比率（％）
国債証券	98.35
合計	98.35

投資不動産物件

該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの

平成24年9月28日現在

種類	取引所等および 資産の名称	買建/ 売建	数量 (枚)	簿価(円)	時価(円)	投資 比率 (%)
為替予約取引	市場外取引 米ドル	売建	4,215,185.22	327,634,966	327,056,221	0.13
為替予約取引	市場外取引 ユーロ	売建	3,447,000.30	344,905,815	345,492,840	0.14

(注)

- 基準日に対顧客先物売買相場の仲値が発表されている外貨については以下のように評価しております。
 - 基準日において為替予約の受渡日（以下「当該日」という）の対顧客先物売買相場の仲値が発表されている場合は、当該為替予約は当該顧客先物売買相場の仲値で評価しております。
 - 基準日において当該日の対顧客先物売買相場が発表されていない場合は、以下の計算方法によっております。

基準日に当該日を超える対顧客先物売買相場が発表されている場合には、発表されている先物相場のうち当該日に最も近い前後の二つの対顧客先物売買相場の仲値をもとに計算したレートを用いております。

基準日に当該日を超える対顧客先物売買相場が発表されていない場合には、当該日に最も近い発表されている対顧客先物売買相場の仲値を用いております。
- 基準日に対顧客先物売買相場の仲値が発表されていない外貨については、基準日の対顧客直物売買相場の仲値で評価しております。

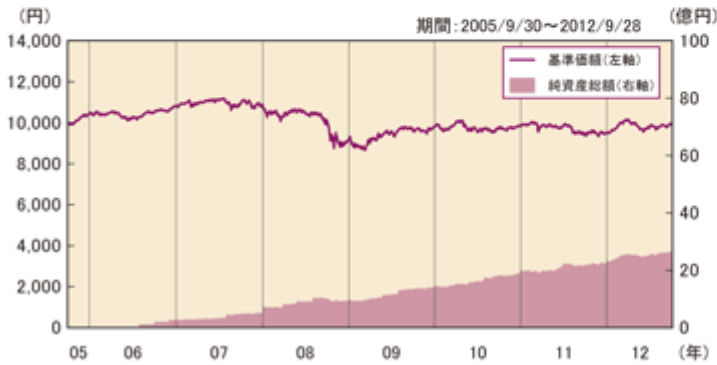
〔参考情報〕

基準日2012年9月28日

※ファンドの運用実績はあくまで過去の実績であり、将来の運用成果を約束するものではありません。
 ※委託会社ホームページにおいてもファンドの運用状況は適宜開示しています。

基準価額・純資産の推移

マイパッケージ30



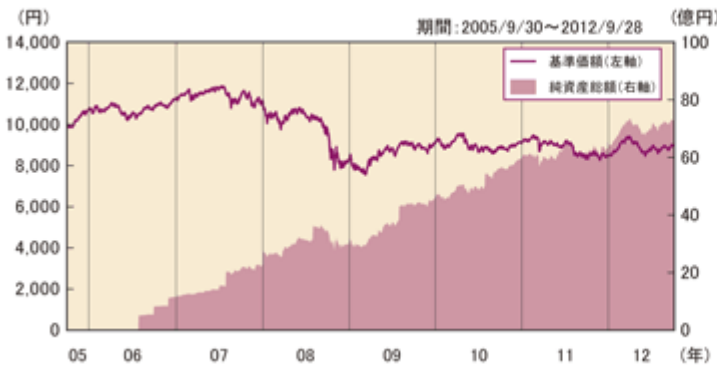
基準価額	9,881円
純資産総額	26億円

分配の推移

決算期	分配金
2012年2月	0円
2011年2月	0円
2010年2月	0円
2009年2月	0円
2008年2月	0円
設定来累計	0円

※分配金は1万口当たり、税引前です。
 ※直近5計算期間を記載しています。

マイパッケージ50



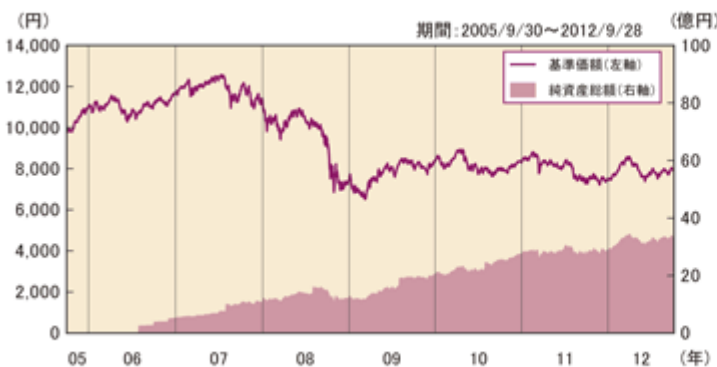
基準価額	8,906円
純資産総額	73億円

分配の推移

決算期	分配金
2012年2月	0円
2011年2月	0円
2010年2月	0円
2009年2月	0円
2008年2月	0円
設定来累計	0円

※分配金は1万口当たり、税引前です。
 ※直近5計算期間を記載しています。

マイパッケージ70



基準価額	7,896円
純資産総額	34億円

分配の推移

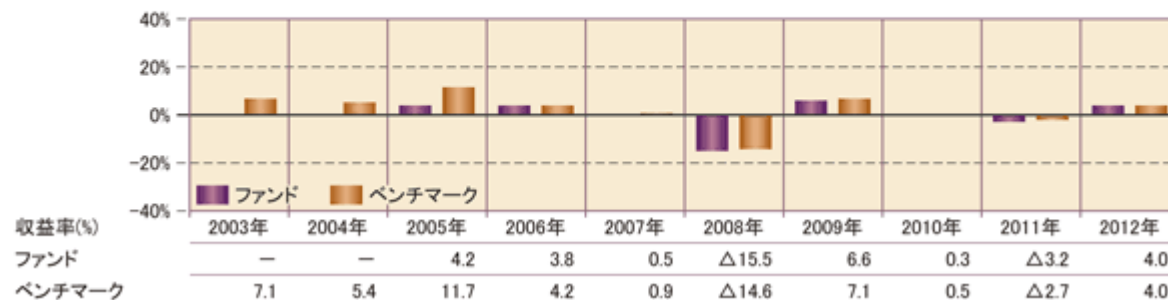
決算期	分配金
2012年2月	0円
2011年2月	0円
2010年2月	0円
2009年2月	0円
2008年2月	0円
設定来累計	0円

※分配金は1万口当たり、税引前です。
 ※直近5計算期間を記載しています。

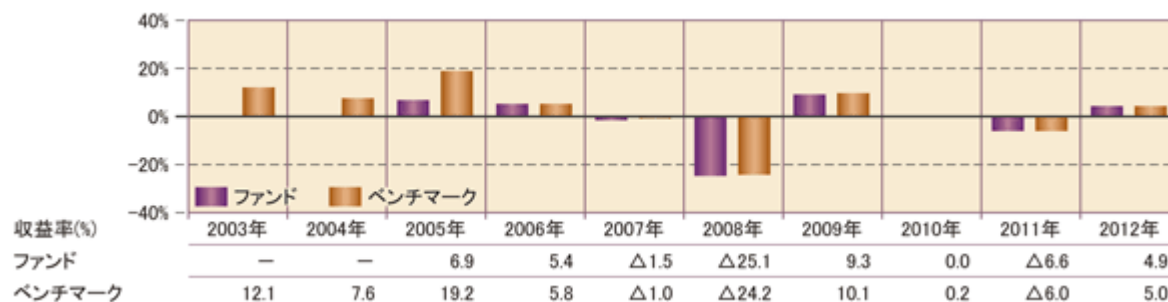
※基準価額は、1万口当たり、信託報酬控除後です。

年間収益率の推移（暦年ベース）

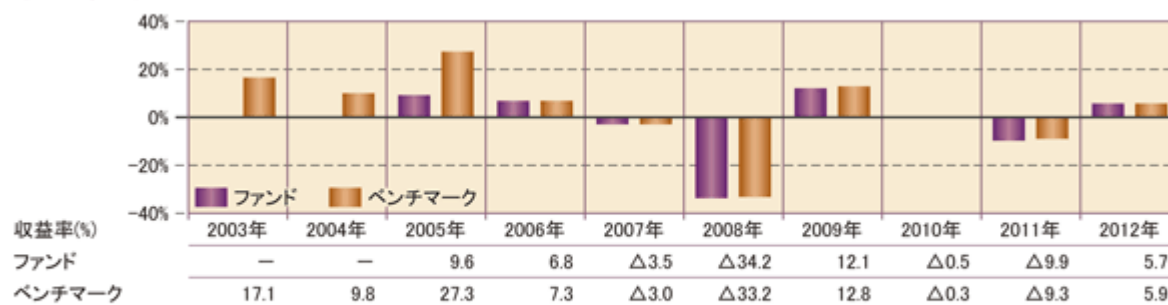
マイパッケージ30



マイパッケージ50



マイパッケージ70



2005年のファンドの収益率は、ファンドの設定日（2005年9月30日）から年末までの騰落率を表示しています。
 2012年の収益率は、年初から2012年9月28日までの騰落率を表示しています。
 ベンチマークの情報はあくまで参考情報として記載しており、ファンドの運用実績ではありません。

第3【ファンドの経理状況】

<訂正前>

1. 当ファンドの財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和38年大蔵省令第59号)ならびに同規則第2条の2の規定により、「投資信託財産の計算に関する規則」(平成12年総理府令第133号)に基づいて作成しております。
なお、財務諸表に記載している金額は、円単位で表示しております。
2. 当ファンドは、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第6期(平成22年2月19日から平成23年2月18日まで)および第7期(平成23年2月19日から平成24年2月20日まで)の財務諸表について、有限責任 あずさ監査法人により監査を受けております。

<訂正後>

1. 当ファンドの財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和38年大蔵省令第59号)ならびに同規則第2条の2の規定により、「投資信託財産の計算に関する規則」(平成12年総理府令第133号)に基づいて作成しております。
なお、財務諸表に記載している金額は、円単位で表示しております。
2. 当ファンドは、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第6期(平成22年2月19日から平成23年2月18日まで)および第7期(平成23年2月19日から平成24年2月20日まで)の財務諸表について、有限責任 あずさ監査法人により監査を受けております。
3. 当ファンドの中間財務諸表は、「中間財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和52年大蔵省令第38号)ならびに同規則第38条の3、第57条の2の規定により、「投資信託財産の計算に関する規則」(平成12年総理府令第133号)に基づいて作成しております。
なお、中間財務諸表に記載している金額は、円単位で表示しております。
4. 当ファンドは、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第8期中間計算期間(平成24年2月21日から平成24年8月20日まで)の中間財務諸表について、有限責任 あずさ監査法人により中間監査を受けております。

1【財務諸表】

【追加】

原届出書「第二部 ファンド情報 第3 ファンドの経理状況 1 財務諸表」に中間財務諸表(比較情報を除きまず。)が追加されます。

中間財務諸表

【三井住友・DC年金バランス30（債券重点型）】

（1）【中間貸借対照表】

（単位：円）

		第8期中間計算期間 (平成24年8月20日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン		121,123,651
親投資信託受益証券		2,495,187,513
未収入金		1,000,000
未収利息		165
流動資産合計		2,617,311,329
資産合計		2,617,311,329
負債の部		
流動負債		
未払解約金		999,903
未払受託者報酬		396,413
未払委託者報酬		2,510,532
その他未払費用		66,002
流動負債合計		3,972,850
負債合計		3,972,850
純資産の部		
元本等		
元本		2,639,415,228
剰余金		
中間剰余金又は中間欠損金（ ）		26,076,749
元本等合計		2,613,338,479
純資産合計		2,613,338,479
負債純資産合計		2,617,311,329

(2) 【中間損益及び剰余金計算書】

(単位 : 円)

	第 8 期中間計算期間 自 平成24年 2月21日 至 平成24年 8月20日
営業収益	
受取利息	29,766
有価証券売買等損益	199,244
営業収益合計	169,478
営業費用	
受託者報酬	396,413
委託者報酬	2,510,532
その他費用	66,002
営業費用合計	2,972,947
営業損失 ()	3,142,425
経常損失 ()	3,142,425
中間純損失 ()	3,142,425
一部解約に伴う中間純損失金額の分配額 ()	400,438
期首剰余金又は期首欠損金 ()	21,273,502
剰余金増加額又は欠損金減少額	892,423
中間一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	892,423
剰余金減少額又は欠損金増加額	2,953,683
中間追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	2,953,683
分配金	-
中間剰余金又は中間欠損金 ()	26,076,749

（３）【中間注記表】

（重要な会計方針の注記）

項目	第 8 期中間計算期間 自 平成24年 2 月21日 至 平成24年 8 月20日
1. 資産の評価基準及び評価方法	親投資信託受益証券（売買目的有価証券） 移動平均法に基づき、時価で評価しております。時価評価にあたっては、親投資信託受益証券の基準価額に基づいて評価しております。
2. その他中間財務諸表作成のための基本となる重要な事項	計算期間の取扱い 当中間計算期間は前期末が休日のため、平成24年 2 月21日から平成24年 8 月20日までとなっております。

（追加情報）

第 8 期中間計算期間 自 平成24年 2 月21日 至 平成24年 8 月20日
当中間計算期間の期首以後に行われる会計上の変更および過去の誤謬の訂正から、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月 4 日）および「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月 4 日）を適用しております。

（中間貸借対照表に関する注記）

項目	第 8 期中間計算期間 (平成24年 8 月20日現在)
1. 受益権総数	当中間計算期間の末日における受益権の総数 2,639,415,228口
2. 元本の欠損	「投資信託財産の計算に関する規則」第55条の6 第10号に規定する額 26,076,749円
3. 1 単位当たり純資産額	0.9901円 (1 万口 = 9,901円)

（金融商品に関する注記）

金融商品の時価等に関する事項

項目	第 8 期中間計算期間 (平成24年 8 月20日現在)
1. 中間貸借対照表計上額、時価及び差額	金融商品は、原則として、すべて時価で計上されているため、中間貸借対照表計上額と時価との差額はありません。
2. 時価の算定方法	(1) 有価証券（親投資信託受益証券） 「重要な会計方針の注記」に記載しております。 (2) 派生商品評価勘定（デリバティブ取引） デリバティブ取引については、「デリバティブ取引に関する注記」に記載しております。 (3) コール・ローン、未収入金、未払金等の金銭債権および金銭債務等 これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額を時価としております。

(デリバティブ取引に関する注記)

第8期中間計算期間(平成24年8月20日現在)

第8期中間計算期間末現在、デリバティブ取引は行っていません。

(その他の注記)

項目	第8期中間計算期間 (平成24年8月20日現在)
期首元本額	2,478,210,957円
期中追加設定元本額	269,158,749円
期中一部解約元本額	107,954,478円

【三井住友・DC年金バランス50（標準型）】
（1）【中間貸借対照表】

（単位：円）

		第8期中間計算期間 (平成24年8月20日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン		335,215,979
親投資信託受益証券		6,921,040,936
未収入金		860,000
未収利息		459
流動資産合計		7,257,117,374
資産合計		7,257,117,374
負債の部		
流動負債		
未払解約金		857,116
未払受託者報酬		1,106,352
未払委託者報酬		7,375,614
その他未払費用		184,330
流動負債合計		9,523,412
負債合計		9,523,412
純資産の部		
元本等		
元本		8,083,898,167
剰余金		
中間剰余金又は中間欠損金（ ）		836,304,205
元本等合計		7,247,593,962
純資産合計		7,247,593,962
負債純資産合計		7,257,117,374

(2) 【中間損益及び剰余金計算書】

(単位：円)

	第 8 期中間計算期間 自 平成24年 2月21日 至 平成24年 8月20日
営業収益	
受取利息	83,503
有価証券売買等損益	67,710,015
営業収益合計	67,626,512
営業費用	
受託者報酬	1,106,352
委託者報酬	7,375,614
その他費用	184,330
営業費用合計	8,666,296
営業損失 ()	76,292,808
経常損失 ()	76,292,808
中間純損失 ()	76,292,808
一部解約に伴う中間純損失金額の分配額 ()	2,099,586
期首剰余金又は期首欠損金 ()	716,770,859
剰余金増加額又は欠損金減少額	16,848,271
中間一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	16,848,271
剰余金減少額又は欠損金増加額	62,188,395
中間追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	62,188,395
分配金	-
中間剰余金又は中間欠損金 ()	836,304,205

（３）【中間注記表】

（重要な会計方針の注記）

項目	第 8 期中間計算期間 自 平成24年 2月21日 至 平成24年 8月20日
1. 資産の評価基準及び評価方法	親投資信託受益証券（売買目的有価証券） 移動平均法に基づき、時価で評価しております。時価評価にあたっては、親投資信託受益証券の基準価額に基づいて評価しております。
2. その他中間財務諸表作成のための基本となる重要な事項	計算期間の取扱い 当中間計算期間は前期末が休日のため、平成24年 2月21日から平成24年 8月20日までとなっております。

（追加情報）

第 8 期中間計算期間 自 平成24年 2月21日 至 平成24年 8月20日
当中間計算期間の期首以後に行われる会計上の変更および過去の誤謬の訂正から、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）および「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

（中間貸借対照表に関する注記）

項目	第 8 期中間計算期間 (平成24年 8月20日現在)
1. 受益権総数	当中間計算期間の末日における受益権の総数 8,083,898,167口
2. 元本の欠損	「投資信託財産の計算に関する規則」第55条の6 第10号に規定する額 836,304,205円
3. 1 単位当たり純資産額	0.8965円 (1 万口 = 8,965円)

（金融商品に関する注記）

金融商品の時価等に関する事項

項目	第 8 期中間計算期間 (平成24年 8月20日現在)
1. 中間貸借対照表計上額、時価及び差額	金融商品は、原則として、すべて時価で計上されているため、中間貸借対照表計上額と時価との差額はありません。
2. 時価の算定方法	(1) 有価証券（親投資信託受益証券） 「重要な会計方針の注記」に記載しております。 (2) 派生商品評価勘定（デリバティブ取引） デリバティブ取引については、「デリバティブ取引に関する注記」に記載しております。 (3) コール・ローン、未収入金、未払金等の金銭債権および金銭債務等 これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額を時価としております。

（デリバティブ取引に関する注記）

第8期中間計算期間（平成24年8月20日現在）

第8期中間計算期間末現在、デリバティブ取引は行っていません。

（その他の注記）

項目	第8期中間計算期間 （平成24年8月20日現在）
期首元本額	7,654,128,143円
期中追加設定元本額	610,062,354円
期中一部解約元本額	180,292,330円

【三井住友・DC年金バランス70（株式重点型）】

（1）【中間貸借対照表】

（単位：円）

		第8期中間計算期間 (平成24年8月20日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン		154,346,938
親投資信託受益証券		3,214,629,607
未収入金		9,330,000
未収利息		211
流動資産合計		3,378,306,756
資産合計		3,378,306,756
負債の部		
流動負債		
未払解約金		9,392,263
未払受託者報酬		512,801
未払委託者報酬		3,589,559
その他未払費用		85,407
流動負債合計		13,580,030
負債合計		13,580,030
純資産の部		
元本等		
元本		4,214,389,462
剰余金		
中間剰余金又は中間欠損金（ ）		849,662,736
元本等合計		3,364,726,726
純資産合計		3,364,726,726
負債純資産合計		3,378,306,756

(2) 【中間損益及び剰余金計算書】

(単位 : 円)

	第 8 期中間計算期間 自 平成24年 2 月21日 至 平成24年 8 月20日
営業収益	
受取利息	39,047
有価証券売買等損益	64,145,989
営業収益合計	64,106,942
営業費用	
受託者報酬	512,801
委託者報酬	3,589,559
その他費用	85,407
営業費用合計	4,187,767
営業損失 ()	68,294,709
経常損失 ()	68,294,709
中間純損失 ()	68,294,709
一部解約に伴う中間純損失金額の分配額 ()	2,339,016
期首剰余金又は期首欠損金 ()	732,863,178
剰余金増加額又は欠損金減少額	24,107,275
中間一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	24,107,275
剰余金減少額又は欠損金増加額	74,951,140
中間追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	74,951,140
分配金	-
中間剰余金又は中間欠損金 ()	849,662,736

（３）【中間注記表】

（重要な会計方針の注記）

項目	第 8 期中間計算期間 自 平成24年 2 月21日 至 平成24年 8 月20日
1. 資産の評価基準及び評価方法	親投資信託受益証券（売買目的有価証券） 移動平均法に基づき、時価で評価しております。時価評価にあたっては、親投資信託受益証券の基準価額に基づいて評価しております。
2. その他中間財務諸表作成のための基本となる重要な事項	計算期間の取扱い 当中間計算期間は前期末が休日のため、平成24年 2 月21日から平成24年 8 月20日までとなっております。

（追加情報）

第 8 期中間計算期間 自 平成24年 2 月21日 至 平成24年 8 月20日
当中間計算期間の期首以後に行われる会計上の変更および過去の誤謬の訂正から、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月 4 日）および「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月 4 日）を適用しております。

（中間貸借対照表に関する注記）

項目	第 8 期中間計算期間 (平成24年 8 月20日現在)
1. 受益権総数	当中間計算期間の末日における受益権の総数 4,214,389,462口
2. 元本の欠損	「投資信託財産の計算に関する規則」第55条の6 第10号に規定する額 849,662,736円
3. 1 単位当たり純資産額	0.7984円 (1 万口 = 7,984円)

（金融商品に関する注記）

金融商品の時価等に関する事項

項目	第 8 期中間計算期間 (平成24年 8 月20日現在)
1. 中間貸借対照表計上額、時価及び差額	金融商品は、原則として、すべて時価で計上されているため、中間貸借対照表計上額と時価との差額はありません。
2. 時価の算定方法	(1) 有価証券（親投資信託受益証券） 「重要な会計方針の注記」に記載しております。 (2) 派生商品評価勘定（デリバティブ取引） デリバティブ取引については、「デリバティブ取引に関する注記」に記載しております。 (3) コール・ローン、未収入金、未払金等の金銭債権および金銭債務等 これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額を時価としております。

(デリバティブ取引に関する注記)

第8期中間計算期間(平成24年8月20日現在)

第8期中間計算期間末現在、デリバティブ取引は行っていません。

(その他の注記)

項目	第8期中間計算期間 (平成24年8月20日現在)
期首元本額	3,968,741,515円
期中追加設定元本額	376,120,078円
期中一部解約元本額	130,472,131円

（参考情報）

三井住友・DC年金バランス30（債券重点型）、三井住友・DC年金バランス50（標準型）および三井住友・DC年金バランス70（株式重点型）は、「国内株式インデックス・マザーファンド（B号）」、「国内債券パッシブ・マザーファンド」、「外国株式インデックス・マザーファンド」および「外国債券パッシブ・マザーファンド」受益証券を主要投資対象としており、中間貸借対照表の資産の部に計上された「親投資信託受益証券」はすべて同マザーファンドの受益証券です。

なお、以下に記載した状況は監査の対象外です。

「国内株式インデックス・マザーファンド（B号）」の状況

（1）貸借対照表

対象年月日	(平成24年8月20日現在)
科目	金額(円)
資産の部	
流動資産	
コール・ローン	3,343,450,582
株式	283,732,150,470
派生商品評価勘定	273,638,850
未収入金	4,187,400
未収配当金	302,719,525
未収利息	4,580
差入委託証拠金	490,000
流動資産合計	287,656,641,407
資産合計	287,656,641,407
負債の部	
流動負債	
派生商品評価勘定	303,150
前受金	273,825,000
未払解約金	50,605,147
流動負債合計	324,733,297
負債合計	324,733,297
純資産の部	
元本等	
元本	
元本	276,081,424,001
剰余金	
剰余金又は欠損金（ ）	11,250,484,109
元本等合計	287,331,908,110
純資産合計	287,331,908,110
負債純資産合計	287,656,641,407

（注）「国内株式インデックス・マザーファンド（B号）」は、毎年11月30日（ただし、休業日の場合は翌営業日）に決算を行います。上記の貸借対照表は平成24年8月20日現在における同マザーファンドの状況です。

(2) 注記表

(重要な会計方針の注記)

項目	自平成24年2月21日 至平成24年8月20日
1. 資産の評価基準及び評価方法	(1)株式（売買目的有価証券） 移動平均法に基づき、原則として時価で評価しております。時価評価にあたっては、取引所もしくは店頭市場における最終相場（最終相場のないものについては、それに準じる価額）、または金融商品取引業者等から提示される気配相場に基づいて評価しております。 (2)先物取引 個別法に基づき、原則として時価で評価しております。時価評価にあたっては、原則として、計算日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段または最終相場によっております。
2. 収益及び費用の計上基準	受取配当金の計上基準 受取配当金は原則として、配当落ち日において、確定配当金額または予想配当金額を計上しております。

(追加情報)

自平成24年2月21日 至平成24年8月20日	
当計算期間の期首以後に行われる会計上の変更および過去の誤謬の訂正から、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）および「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。	

(貸借対照表に関する注記)

項目	(平成24年8月20日現在)				
1. 担保資産	代用として、担保に供している資産は次の通りであります。 <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;"><u>担保資産</u></td> <td style="text-align: right;"><u>金額</u></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">株式</td> <td style="text-align: right;">5,841,000,000円</td> </tr> </table>	<u>担保資産</u>	<u>金額</u>	株式	5,841,000,000円
<u>担保資産</u>	<u>金額</u>				
株式	5,841,000,000円				
2. 受益権総数	平成24年8月20日現在における受益権の総数 276,081,424,001口				
3. 1単位当たり純資産額	1.0408円 (1万口 = 10,408円)				

（金融商品に関する注記）

金融商品の時価等に関する事項

項目	(平成24年8月20日現在)
1. 貸借対照表計上額、時価及び差額	金融商品は、原則として、すべて時価で計上されているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。
2. 時価の算定方法	(1) 有価証券（株式） 「重要な会計方針の注記」に記載しております。 (2) 派生商品評価勘定（デリバティブ取引） デリバティブ取引については、「デリバティブ取引に関する注記」に記載しております。 (3) コール・ローン、未収入金、未払金等の金銭債権および金銭債務等 これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額を時価としております。

（デリバティブ取引に関する注記）

（平成24年8月20日現在）

1. ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

株式関連

（単位：円）

区分	種類	契約額等		時価	評価損益
			うち1年超		
市場取引	株価指数先物取引 (TOPIX先物) 買建	3,300,395,000	-	3,574,220,000	273,825,000
		(3,300,884,300)	(-)		
	買建合計	3,300,395,000	-	3,574,220,000	273,825,000
		(3,300,884,300)	(-)		(273,335,700)

（注）1. 時価の算定方法

株価指数先物取引の時価については以下のように評価しております。

原則として計算期間末日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段または最終相場で評価しております。

このような時価が発表されていない場合には、計算期間末日に最も近い最終相場や気配値等、原則に準ずる方法で評価しております。

2. 株価指数先物取引の残高は、契約額ベースで表示しております。

3. 契約額等には手数料相当額を含んでおりません。

なお、()内は手数料相当額を含んだ場合の金額を表わしています。

4. 株価指数先物取引の取引市場は、東京証券取引所です。

2. ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引

該当事項はありません。

(その他の注記)

(平成24年8月20日現在)

本半期報告書における開示対象ファンドの	
期首における当該親投資信託の元本額	279,179,562,739円
同期中における追加設定元本額	17,605,719,128円
同期中における一部解約元本額	20,703,857,866円
平成24年8月20日現在における元本の内訳	
三井住友・日本株式インデックス年金ファンド	9,020,680,919円
三井住友・DC年金バランス30(債券重点型)	522,374,081円
三井住友・DC年金バランス50(標準型)	2,498,239,910円
三井住友・DC年金バランス70(株式重点型)	1,632,997,011円
スミセイ・DCバランスファンド(機動的資産配分型)	58,822,818円
スミセイ・DCターゲットイヤーファンド2020	5,725,071円
スミセイ・DCターゲットイヤーファンド2025	6,951,447円
スミセイ・DCターゲットイヤーファンド2030	6,542,632円
スミセイ・DCターゲットイヤーファンド2035	7,679,004円
スミセイ・DCターゲットイヤーファンド2040	2,168,849円
スミセイ・DCターゲットイヤーファンド2045	4,533,035円
国内株式指数ファンド(TOPIX)	939,332,233円
三井住友・DC日本株式インデックスファンドS	37,604,111円
SMAM・国内株式パッシブ・ファンド(適格機関投資家専用)	65,322,676,883円
バランスファンドVA(安定運用型) < 適格機関投資家限定 >	708,181,491円
SMAM・バランスファンドVA安定成長型 < 適格機関投資家限定 >	50,610,404,233円
SMAM・バランスファンドVA25 < 適格機関投資家専用 >	17,399,174,834円
SMAM・バランスファンドVA37.5 < 適格機関投資家専用 >	7,493,411,418円
SMAM・バランスファンドVA50 < 適格機関投資家専用 >	25,897,747,848円
SMAM・バランスファンドVL30 < 適格機関投資家限定 >	191,278,518円
SMAM・バランスファンドVL50 < 適格機関投資家限定 >	581,043,082円
世界6資産バランスファンドVA < 適格機関投資家限定 >	91,898,255円
SMAM・バランスファンドVA75 < 適格機関投資家専用 >	2,515,997,470円
SMAM・バランスファンドVL国際分散型 < 適格機関投資家限定 >	130,681,722円
SMAM・インデックス・バランスVA25 < 適格機関投資家専用 >	1,022,231,606円
SMAM・インデックス・バランスVA50 < 適格機関投資家専用 >	3,111,019,606円
SMAM・バランスファンドVA40 < 適格機関投資家専用 >	5,074,391,355円
SMAM・バランスファンドVA35 < 適格機関投資家専用 >	10,682,778,182円
SMAM・バランスVA株40T < 適格機関投資家限定 >	1,342,684,288円
三井住友・5資産バランスファンド・VAS(適格機関投資家専用)	11,003,841,272円
SMAM・グローバルバランス40VA < 適格機関投資家限定 >	236,165,615円
SMAM・バランスファンドVA20 < 適格機関投資家専用 >	2,940,253,301円
三井住友・7資産バランスファンド・VAS(適格機関投資家専用)	46,266,770,870円
SMAM・アセットバランスファンドVA20A < 適格機関投資家専用 >	332,224,312円
SMAM・アセットバランスファンドVA35A < 適格機関投資家専用 >	163,796,304円
SMAM・アセットバランスファンドVA50A < 適格機関投資家専用 >	59,238,101円
SMAM・アセットバランスファンドVA20L < 適格機関投資家専用 >	850,765,322円
SMAM・アセットバランスファンドVA25L < 適格機関投資家専用 >	1,483,400,037円
SMAM・アセットバランスファンドVA20T < 適格機関投資家専用 >	577,923,283円
SMAM・アセットバランスファンドVA20A2 < 適格機関投資家専用 >	388,934,255円
SMAM・アセットバランスファンドVA35A2 < 適格機関投資家専用 >	165,293,313円
SMAM・アセットバランスファンドVA50A2 < 適格機関投資家専用 >	32,560,898円
SMAM・アセットバランスファンドVA30L2 < 適格機関投資家専用 >	361,578,817円
SMAM・アセットバランスファンドVA25L2 < 適格機関投資家専用 >	3,596,453,590円
SMAM・国内株式インデックスファンド・VA(適格機関投資家専用)	538,371,195円
SMAM・アセットバランスファンドVA20T2 < 適格機関投資家専用 >	133,116,649円
SMAM・FG新興国重視型バランス20VA < 適格機関投資家限定 >	22,247,197円
SMAM・FGグローバルバランス25VA < 適格機関投資家限定 >	9,237,758円
合計	276,081,424,001円

「国内債券パッシブ・マザーファンド」の状況

(1) 貸借対照表

対象年月日	(平成24年8月20日現在)
科目	金額(円)
資産の部	
流動資産	
コール・ローン	1,064,244,617
国債証券	360,025,130,170
地方債証券	31,010,346,574
特殊債券	50,260,394,320
社債券	29,877,309,500
未収利息	2,140,478,502
前払費用	42,880,396
流動資産合計	474,420,784,079
資産合計	474,420,784,079
負債の部	
流動負債	
未払解約金	61,538,000
流動負債合計	61,538,000
負債合計	61,538,000
純資産の部	
元本等	
元本	
元本	420,167,025,152
剰余金	
剰余金又は欠損金()	54,192,220,927
元本等合計	474,359,246,079
純資産合計	474,359,246,079
負債純資産合計	474,420,784,079

(注) 「国内債券パッシブ・マザーファンド」は、毎年5月25日(ただし、休業日の場合は翌営業日)に決算を行います。上記の貸借対照表は平成24年8月20日現在における同マザーファンドの状況です。

（２）注記表**（重要な会計方針の注記）**

項目	自平成24年2月21日 至平成24年8月20日
資産の評価基準及び評価方法	国債証券、地方債証券、特殊債券および社債券（売買目的有価証券） 個別法に基づき、時価で評価しております。時価評価にあたっては、金融商品取引業者、銀行等の提示する価額（ただし、売気配相場は使用しない）、価格情報会社の提供する価額または業界団体が公表する売買参考統計値等で評価しております。

（追加情報）

自平成24年2月21日 至平成24年8月20日
当計算期間の期首以後に行われる会計上の変更および過去の誤謬の訂正から、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）および「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

（貸借対照表に関する注記）

項目	（平成24年8月20日現在）
1. 受益権総数	平成24年8月20日現在における受益権の総数 420,167,025,152口
2. 1単位当たり純資産額	1.1290円 （1万口 = 11,290円）

（金融商品に関する注記）**金融商品の時価等に関する事項**

項目	（平成24年8月20日現在）
1. 貸借対照表計上額、時価及び差額	金融商品は、原則として、すべて時価で計上されているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。
2. 時価の算定方法	（1）有価証券（国債証券、地方債証券、特殊債券および社債券） 「重要な会計方針の注記」に記載しております。 （2）派生商品評価勘定（デリバティブ取引） デリバティブ取引については、「デリバティブ取引に関する注記」に記載しております。 （3）コール・ローン、未収入金、未払金等の金銭債権および金銭債務等 これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額を時価としております。

（デリバティブ取引に関する注記）

（平成24年8月20日現在）

平成24年8月20日現在、デリバティブ取引は行っておりません。

(その他の注記)

(平成24年8月20日現在)

本半期報告書における開示対象ファンドの	
期首における当該親投資信託の元本額	429,837,460,158円
同期中における追加設定元本額	18,580,574,590円
同期中における一部解約元本額	28,251,009,596円
平成24年8月20日現在における元本の内訳	
三井住友・DC年金バランス30(債券重点型)	1,248,898,780円
三井住友・DC年金バランス50(標準型)	2,188,416,084円
三井住友・DC年金バランス70(株式重点型)	438,471,828円
スミセイ・DCバランスファンド(機動的資産配分型)	104,588,355円
スミセイ・DCターゲットイヤーファンド2020	15,308,792円
スミセイ・DCターゲットイヤーファンド2025	12,099,227円
スミセイ・DCターゲットイヤーファンド2030	6,651,620円
スミセイ・DCターゲットイヤーファンド2035	5,718,417円
スミセイ・DCターゲットイヤーファンド2040	1,294,574円
スミセイ・DCターゲットイヤーファンド2045	2,500,981円
SMAM・年金グローバル債券ファンド<適格機関投資家限定>	9,981,515,959円
SMAM・バランスファンドVA25<適格機関投資家専用>	41,885,951,164円
SMAM・バランスファンドVA37.5<適格機関投資家専用>	10,105,501,941円
SMAM・バランスファンドVA50<適格機関投資家専用>	23,193,695,962円
SMAM・バランスファンドVL30<適格機関投資家限定>	516,255,352円
SMAM・バランスファンドVL50<適格機関投資家限定>	693,970,574円
世界6資産バランスファンドVA<適格機関投資家限定>	144,781,936円
SMAM・バランスファンドVA75<適格機関投資家専用>	317,843,360円
SMAM・バランスファンドVL国際分散型<適格機関投資家限定>	118,604,029円
SMAM・インデックス・バランスVA25<適格機関投資家専用>	2,493,713,778円
SMAM・インデックス・バランスVA50<適格機関投資家専用>	2,799,925,688円
SMAM・バランスファンドVA40<適格機関投資家専用>	6,820,481,048円
SMAM・バランスファンドVA35<適格機関投資家専用>	16,868,734,232円
SMAM・バランスVA株40T<適格機関投資家限定>	1,223,483,232円
三井住友・国内債券インデックスファンド・VAS(適格機関投資家専用)	9,585,445,335円
三井住友・5資産バランスファンド・VAS(適格機関投資家専用)	60,503,303,193円
SMAM・グローバルバランス40VA<適格機関投資家限定>	825,940,897円
SMAM・バランスファンドVA20<適格機関投資家専用>	10,701,440,343円
三井住友・7資産バランスファンド・VAS(適格機関投資家専用)	189,665,537,349円
SMAM・アセットバランスファンドVA20A<適格機関投資家専用>	1,276,951,206円
SMAM・アセットバランスファンドVA35A<適格機関投資家専用>	292,222,765円
SMAM・アセットバランスファンドVA50A<適格機関投資家専用>	52,266,185円
SMAM・アセットバランスファンドVA20L<適格機関投資家専用>	3,690,543,849円
SMAM・アセットバランスファンドVA25L<適格機関投資家専用>	4,387,827,941円
SMAM・アセットバランスファンドVA20T<適格機関投資家専用>	3,833,064,546円
SMAM・アセットバランスファンドVA20A2<適格機関投資家専用>	1,516,944,280円
SMAM・アセットバランスファンドVA35A2<適格機関投資家専用>	305,764,501円
SMAM・アセットバランスファンドVA50A2<適格機関投資家専用>	28,434,516円
SMAM・アセットバランスファンドVA30L2<適格機関投資家専用>	757,269,473円
SMAM・アセットバランスファンドVA25L2<適格機関投資家専用>	10,651,371,151円
SMAM・アセットバランスファンドVA20T2<適格機関投資家専用>	868,949,260円
SMAM・FG新興国重視型バランス20VA<適格機関投資家限定>	19,216,586円
SMAM・FGグローバルバランス25VA<適格機関投資家限定>	16,124,863円
合計	420,167,025,152円

「外国株式インデックス・マザーファンド」の状況

(1) 貸借対照表

対象年月日	(平成24年8月20日現在)
科目	金額(円)
資産の部	
流動資産	
預金	366,222,966
コール・ローン	164,396,633
株式	215,256,035,365
投資証券	5,009,199,961
派生商品評価勘定	38,893,133
未収入金	2,780,531
未収配当金	448,829,669
未収利息	225
差入委託証拠金	948,829,141
流動資産合計	222,235,187,624
資産合計	222,235,187,624
負債の部	
流動負債	
派生商品評価勘定	1,568,020
未払金	26,418,309
未払解約金	401,528,854
流動負債合計	429,515,183
負債合計	429,515,183
純資産の部	
元本等	
元本	
元本	167,199,148,789
剰余金	
剰余金又は欠損金()	54,606,523,652
元本等合計	221,805,672,441
純資産合計	221,805,672,441
負債純資産合計	222,235,187,624

(注) 「外国株式インデックス・マザーファンド」は、毎年11月30日(ただし、休業日の場合は翌営業日)に決算を行います。上記の貸借対照表は平成24年8月20日現在における同マザーファンドの状況です。

(2) 注記表

(重要な会計方針の注記)

項目	自平成24年2月21日 至平成24年8月20日
1. 資産の評価基準及び評価方法	<p>(1)株式、新株予約権証券および投資証券（売買目的有価証券） 移動平均法に基づき、原則として時価で評価しております。時価評価にあたっては、取引所もしくは店頭市場における最終相場（最終相場のないものについては、それに準ずる価額）、または金融商品取引業者等から提示される気配相場に基づいて評価しております。 なお売買停止措置がとられている銘柄について、必要であると判断された場合は、委託者としての忠実義務に基づき合理的事由をもって時価と認める評価額により評価しております。</p> <p>(2)先物取引 個別法に基づき、原則として時価で評価しております。時価評価にあたっては、原則として、計算日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段または最終相場によっております。</p> <p>(3)為替予約取引 個別法に基づき、原則として時価で評価しております。時価評価にあたっては、原則として、わが国における対顧客先物相場の仲値によっております。</p>
2. 収益及び費用の計上基準	<p>受取配当金の計上基準 受取配当金は原則として、配当落ち日において、その金額が確定しているものについては当該金額、未だ確定していない場合には入金日基準で計上しております。</p>
3. その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項	<p>外貨建資産等の会計処理 「投資信託財産の計算に関する規則」第60条および第61条に基づいて処理しております。</p>

(追加情報)

自平成24年2月21日 至平成24年8月20日
<p>当計算期間の期首以後に行われる会計上の変更および過去の誤謬の訂正から、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）および「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。</p>

(貸借対照表に関する注記)

項目	(平成24年8月20日現在)
1. 受益権総数	平成24年8月20日現在における受益権の総数 167,199,148,789口
2. 1単位当たり純資産額	1.3266円 (1万口 = 13,266円)

（金融商品に関する注記）

金融商品の時価等に関する事項

項目	(平成24年8月20日現在)
1. 貸借対照表計上額、時価及び差額	金融商品は、原則として、すべて時価で計上されているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。
2. 時価の算定方法	(1) 有価証券（株式および投資証券） 「重要な会計方針の注記」に記載しております。 (2) 派生商品評価勘定（デリバティブ取引） デリバティブ取引については、「デリバティブ取引に関する注記」に記載しております。 (3) コール・ローン、未収入金、未払金等の金銭債権および金銭債務等 これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額を時価としております。

（デリバティブ取引に関する注記）

（平成24年8月20日現在）

1. ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

株式関連

（単位：円）

区分	種類	契約額等		時価	評価損益
			うち1年超		
市場取引	株価指数先物取引				
	買建				
	SP500	851,223,009 (10,695,100米ドル)	- (-)	872,927,202 (10,967,800米ドル)	21,704,193 (272,700米ドル)
	DJ EUR	256,392,466 (2,613,050ユーロ)	- (-)	268,688,864 (2,738,370ユーロ)	12,296,398 (125,320ユーロ)
	FTSE	149,137,154 (1,194,435英ポンド)	- (-)	153,246,296 (1,227,345英ポンド)	4,109,142 (32,910英ポンド)
	買建 合計	1,256,752,629	-	1,294,862,362	38,109,733

（注）1. 時価の算定方法

株価指数先物取引の時価については以下のように評価しております。

原則として計算期間末日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段または最終相場で評価しております。

このような時価が発表されていない場合には、計算期間末日に最も近い最終相場や気配値等、原則に準ずる方法で評価しております。

2. 株価指数先物取引の残高は、契約額ベースで表示しております。
3. 契約額等には手数料相当額を含んでおりません。

通貨関連

(単位：円)

区分	種類	契約額等		時価	評価損益
			うち1年超		
市場外取引	為替予約取引				
	売建				
	米ドル	476,086,800	-	477,480,000	1,393,200
	ユーロ	156,814,640	-	156,976,000	161,360
	英ポンド	49,926,540	-	49,940,000	13,460
	買建				
	米ドル	238,044,000	-	238,740,000	696,000
	ユーロ	78,407,200	-	78,488,000	80,800
	英ポンド	24,963,400	-	24,970,000	6,600
		売建 合計	682,827,980	-	684,396,000
	買建 合計	341,414,600	-	342,198,000	783,400

(注) 時価の算定方法

為替予約取引の時価の算定方法について

1. 計算期間末日に対顧客先物相場の仲値が発表されている外貨については、以下のように評価しています。
計算期間末日において為替予約の受渡日の対顧客先物相場の仲値が発表されている場合は、当該為替予約は当該仲値で評価しています。
計算期間末日において為替予約の受渡日の対顧客先物相場の仲値が発表されていない場合は、以下の方法によっています。
 - ・ 計算期間末日に為替予約の受渡日を超える対顧客先物相場が発表されている場合には、発表されている対顧客先物相場のうち当該日に最も近い前後二つの対顧客先物相場の仲値をもとに計算したレートを用いています。
 - ・ 計算期間末日に為替予約の受渡日を超える対顧客先物相場が発表されていない場合には、当該日に最も近い受渡日として、発表されている対顧客先物相場の仲値を用いています。
2. 計算期間末日において対顧客先物相場の仲値が発表されていない外貨については、計算期間末日の対顧客相場の仲値で評価しています。

2. ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引

該当事項はありません。

(その他の注記)

(平成24年8月20日現在)

本半期報告書における開示対象ファンドの	
期首における当該親投資信託の元本額	178,000,383,872円
同期中における追加設定元本額	4,755,339,817円
同期中における一部解約元本額	15,556,574,900円
平成24年8月20日現在における元本の内訳	
三井住友・DC外国株式インデックスファンドS	4,736,400,526円
三井住友・DC年金バランス30(債券重点型)	210,249,374円
三井住友・DC年金バランス50(標準型)	851,943,096円
三井住友・DC年金バランス70(株式重点型)	520,964,249円
スミセイ・DCバランスファンド(機動的資産配分型)	23,320,603円
スミセイ・DCターゲットイヤーファンド2020	2,202,256円
スミセイ・DCターゲットイヤーファンド2025	3,019,170円
スミセイ・DCターゲットイヤーファンド2030	3,514,229円
スミセイ・DCターゲットイヤーファンド2035	4,416,080円
スミセイ・DCターゲットイヤーファンド2040	1,299,558円
スミセイ・DCターゲットイヤーファンド2045	2,997,604円
外国株式指数ファンド	249,342,757円
三井住友・DC全海外株式インデックスファンド	610,533円
SMAM・外国株式パッシブ・ファンド(適格機関投資家専用)	34,373,332,257円
バランスファンドVA(安定運用型)<適格機関投資家限定>	277,418,013円
SMAM・バランスファンドVA安定成長型<適格機関投資家限定>	20,175,227,743円
SMAM・バランスファンドVA25<適格機関投資家専用>	9,190,504,008円
SMAM・バランスファンドVA37.5<適格機関投資家専用>	5,241,771,803円
SMAM・バランスファンドVA50<適格機関投資家専用>	20,763,253,384円
SMAM・バランスファンドVL30<適格機関投資家限定>	75,073,768円
SMAM・バランスファンドVL50<適格機関投資家限定>	306,570,017円
世界6資産バランスファンドVA<適格機関投資家限定>	56,246,616円
SMAM・バランスファンドVA75<適格機関投資家専用>	2,285,852,059円
SMAM・バランスファンドVL国際分散型<適格機関投資家限定>	159,650,624円
SMAM・インデックス・バランスVA25<適格機関投資家専用>	550,773,441円
SMAM・インデックス・バランスVA50<適格機関投資家専用>	2,509,061,921円
SMAM・バランスファンドVA40<適格機関投資家専用>	4,027,547,177円
SMAM・バランスファンドVA35<適格機関投資家専用>	6,411,064,724円
SMAM・バランスVA株40T<適格機関投資家限定>	1,073,019,203円
三井住友・外国株式インデックスファンド・VAS(適格機関投資家専用)	2,856,424,969円
三井住友・5資産バランスファンド・VAS(適格機関投資家専用)	8,821,632,980円
SMAM・グローバルバランス40VA<適格機関投資家限定>	551,561,993円
SMAM・バランスファンドVA20<適格機関投資家専用>	2,367,084,791円
三井住友・7資産バランスファンド・VAS(適格機関投資家専用)	37,132,074,494円
SMAM・アセットバランスファンドVA20A<適格機関投資家専用>	87,253,515円
SMAM・アセットバランスファンドVA35A<適格機関投資家専用>	51,814,791円
SMAM・アセットバランスファンドVA50A<適格機関投資家専用>	20,041,638円
SMAM・アセットバランスファンドVA20L<適格機関投資家専用>	223,769,877円
SMAM・アセットバランスファンドVA25L<適格機関投資家専用>	505,696,516円
SMAM・アセットバランスファンドVA20T<適格機関投資家専用>	462,372,708円
SMAM・FG新興国重視型バランス20VA<適格機関投資家限定>	17,937,094円
SMAM・FGグローバルバランス25VA<適格機関投資家限定>	14,836,630円
合計	167,199,148,789円

「外国債券パッシブ・マザーファンド」の状況

(1) 貸借対照表

対象年月日	(平成24年8月20日現在)
科目	金額(円)
資産の部	
流動資産	
預金	2,225,784,250
コール・ローン	314,175,740
国債証券	238,733,111,465
未収利息	2,268,570,195
前払費用	65,443,305
流動資産合計	243,607,084,955
資産合計	243,607,084,955
負債の部	
流動負債	
未払解約金	8,923,773
流動負債合計	8,923,773
負債合計	8,923,773
純資産の部	
元本等	
元本	
元本	214,658,649,956
剰余金	
剰余金又は欠損金()	28,939,511,226
元本等合計	243,598,161,182
純資産合計	243,598,161,182
負債純資産合計	243,607,084,955

(注) 「外国債券パッシブ・マザーファンド」は、毎年12月17日（ただし、休業日の場合は翌営業日）に決算を行います。上記の貸借対照表は平成24年8月20日現在における同マザーファンドの状況です。

(2) 注記表

(重要な会計方針の注記)

項目	自平成24年2月21日 至平成24年8月20日
1. 資産の評価基準及び評価方法	(1)国債証券（売買目的有価証券） 個別法に基づき、時価で評価しております。時価評価にあたっては、金融商品取引業者、銀行等の提示する価額（ただし、売気配相場は使用しない）、価格情報会社の提供する価額または業界団体が公表する売買参考統計値等で評価しております。 (2)為替予約取引 個別法に基づき、原則として時価で評価しております。時価評価にあたっては、原則として、わが国における対顧客先物相場の仲値によっております。
2. その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項	外貨建資産等の会計処理 「投資信託財産の計算に関する規則」第60条および第61条に基づいて処理しております。

(追加情報)

自平成24年2月21日 至平成24年8月20日
当計算期間の期首以後に行われる会計上の変更および過去の誤謬の訂正から、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）および「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

(貸借対照表に関する注記)

項目	(平成24年8月20日現在)
1. 受益権総数	平成24年8月20日現在における受益権の総数 214,658,649,956口
2. 1単位当たり純資産額	1.1348円 (1万口 = 11,348円)

(金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

項目	(平成24年8月20日現在)
1. 貸借対照表計上額、時価及び差額	金融商品は、原則として、すべて時価で計上されているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。
2. 時価の算定方法	(1) 有価証券（国債証券） 「重要な会計方針の注記」に記載しております。 (2) 派生商品評価勘定（デリバティブ取引） デリバティブ取引については、「デリバティブ取引に関する注記」に記載しております。 (3) コール・ローン、未収入金、未払金等の金銭債権および金銭債務等 これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額を時価としております。

(デリバティブ取引に関する注記)

(平成24年8月20日現在)

平成24年8月20日現在、デリバティブ取引は行っておりません。

(その他の注記)

(平成24年8月20日現在)

本半期報告書における開示対象ファンドの	
期首における当該親投資信託の元本額	225,450,227,371円
同期中における追加設定元本額	1,416,279,017円
同期中における一部解約元本額	12,207,856,432円
平成24年8月20日現在における元本の内訳	
三井住友・DC外国債券インデックスファンドS	3,129,127,087円
三井住友・DC年金バランス30(債券重点型)	231,386,173円
三井住友・DC年金バランス50(標準型)	634,440,756円
三井住友・DC年金バランス70(株式重点型)	289,795,958円
スミセイ・DCバランスファンド(機動的資産配分型)	34,809,870円
スミセイ・DCターゲットイヤーファンド2020	4,597,320円
スミセイ・DCターゲットイヤーファンド2025	5,589,431円
スミセイ・DCターゲットイヤーファンド2030	4,204,909円
スミセイ・DCターゲットイヤーファンド2035	4,495,540円
スミセイ・DCターゲットイヤーファンド2040	1,189,497円
スミセイ・DCターゲットイヤーファンド2045	2,327,617円
SMAM・年金外国債券パッシブ・ファンド<適格機関投資家限定>	2,351,926,955円
SMAM・バランスファンドVA安定成長型<適格機関投資家限定>	11,756,880,190円
SMAM・バランスファンドVA25<適格機関投資家専用>	36,897,341,929円
SMAM・バランスファンドVA37.5<適格機関投資家専用>	11,077,623,522円
SMAM・バランスファンドVA50<適格機関投資家専用>	23,486,443,231円
SMAM・バランスファンドVL30<適格機関投資家限定>	85,985,806円
SMAM・バランスファンドVL50<適格機関投資家限定>	176,913,226円
世界6資産バランスファンドVA<適格機関投資家限定>	41,299,660円
SMAM・バランスファンドVA75<適格機関投資家専用>	1,272,698,099円
SMAM・バランスファンドVL国際分散型<適格機関投資家限定>	177,237,439円
SMAM・インデックス・バランスVA25<適格機関投資家専用>	2,196,318,150円
SMAM・インデックス・バランスVA50<適格機関投資家専用>	2,826,676,735円
SMAM・バランスファンドVA40<適格機関投資家専用>	6,882,014,589円
SMAM・バランスファンドVA35<適格機関投資家専用>	14,592,993,591円
SMAM・バランスVA株40T<適格機関投資家限定>	1,225,352,468円
SMAM・外国債券パッシブファンドVA<適格機関投資家限定>	23,225,992,486円
三井住友・外国債券インデックスファンド・VAS(適格機関投資家専用)	2,087,086,063円
三井住友・5資産バランスファンド・VAS(適格機関投資家専用)	10,047,273,025円
SMAM・グローバルバランス40VA<適格機関投資家限定>	418,154,434円
SMAM・バランスファンドVA20<適格機関投資家専用>	10,778,277,800円
三井住友・7資産バランスファンド・VAS(適格機関投資家専用)	42,215,328,702円
SMAM・アセットバランスファンドVA20A<適格機関投資家専用>	294,003,741円
SMAM・アセットバランスファンドVA35A<適格機関投資家専用>	88,214,320円
SMAM・アセットバランスファンドVA50A<適格機関投資家専用>	22,632,014円
SMAM・アセットバランスファンドVA20L<適格機関投資家専用>	383,390,593円
SMAM・アセットバランスファンドVA25L<適格機関投資家専用>	1,344,668,843円
SMAM・アセットバランスファンドVA20T<適格機関投資家専用>	383,151,547円
SMAM・アセットバランスファンドVA20A2<適格機関投資家専用>	344,139,271円
SMAM・アセットバランスファンドVA35A2<適格機関投資家専用>	91,396,793円
SMAM・アセットバランスファンドVA50A2<適格機関投資家専用>	12,218,025円
SMAM・アセットバランスファンドVA25L2<適格機関投資家専用>	3,260,134,903円
SMAM・アセットバランスファンドVA20T2<適格機関投資家専用>	89,443,849円
SMAM・FG新興国重視型バランス20VA<適格機関投資家限定>	117,936,140円
SMAM・FGグローバルバランス25VA<適格機関投資家限定>	65,537,659円
合計	214,658,649,956円

2【ファンドの現況】

原届出書「第二部 ファンド情報 第3 ファンドの経理状況 2 ファンドの現況」の記載は、下記の通り更新されます。

【純資産額計算書】

a. 三井住友・DC年金バランス30（債券重点型）

平成24年9月28日現在

資産総額	2,638,418,372 円
負債総額	3,413,831 円
純資産総額(-)	2,635,004,541 円
発行済口数	2,666,761,393 口
1口当たり純資産額(/)	0.9881 円
(1万口当たり純資産額	9,881 円)

b. 三井住友・DC年金バランス50（標準型）

平成24年9月28日現在

資産総額	7,275,588,458 円
負債総額	6,313,861 円
純資産総額(-)	7,269,274,597 円
発行済口数	8,161,839,055 口
1口当たり純資産額(/)	0.8906 円
(1万口当たり純資産額	8,906 円)

c. 三井住友・DC年金バランス70（株式重点型）

平成24年9月28日現在

資産総額	3,361,575,522 円
負債総額	5,037,774 円
純資産総額(-)	3,356,537,748 円
発行済口数	4,250,993,525 口
1口当たり純資産額(/)	0.7896 円
(1万口当たり純資産額	7,896 円)

第三部【委託会社等の情報】

第1【委託会社等の概況】

1【委託会社等の概況】

<訂正前>

イ 資本金の額および株式数

	平成24年3月30日現在
資本金の額	2,000百万円
会社が発行する株式の総数	60,000株
発行済株式総数	17,640株

(略)

<訂正後>

イ 資本金の額および株式数

	平成24年9月28日現在
資本金の額	2,000百万円
会社が発行する株式の総数	60,000株
発行済株式総数	17,640株

(略)

2【事業の内容及び営業の概況】

<訂正前>

「投資信託及び投資法人に関する法律」に定める投資信託委託会社である委託会社は、証券投資信託の設定を行うとともに「金融商品取引法」に定める金融商品取引業者としてその運用（投資運用業）を行っています。また「金融商品取引法」に定める投資助言業務を行っています。

平成24年3月30日現在、委託会社が運用を行っている投資信託（親投資信託は除きます）は、以下の通りです。

（平成24年3月30日現在、単位：百万円）

		本数	純資産総額
株式投資信託	単位型	$\frac{38}{(2)}$	$\frac{48,700}{(5,205)}$
	追加型	$\frac{306}{(134)}$	$\frac{4,775,447}{(3,126,843)}$
	計	$\frac{344}{(136)}$	$\frac{4,824,147}{(3,132,048)}$
公社債投資信託	単位型	$\frac{0}{(0)}$	$\frac{0}{(0)}$
	追加型	$\frac{0}{(0)}$	$\frac{0}{(0)}$
	計	$\frac{0}{(0)}$	$\frac{0}{(0)}$
合計		$\frac{344}{(136)}$	$\frac{4,824,147}{(3,132,048)}$

（ ）内は、私募投資信託分であり、内書き表記しております。

<訂正後>

「投資信託及び投資法人に関する法律」に定める投資信託委託会社である委託会社は、証券投資信託の設定を行うとともに「金融商品取引法」に定める金融商品取引業者としてその運用（投資運用業）を行っています。また「金融商品取引法」に定める投資助言業務を行っています。

平成24年9月28日現在、委託会社が運用を行っている投資信託（親投資信託は除きます）は、以下の通りです。

（平成24年9月28日現在、単位：百万円）

		本数	純資産総額
株式投資信託	単位型	$\frac{25}{(2)}$	$\frac{30,535}{(8,455)}$
	追加型	$\frac{314}{(136)}$	$\frac{4,547,680}{(3,010,414)}$
	計	$\frac{339}{(138)}$	$\frac{4,578,216}{(3,018,868)}$
公社債投資信託	単位型	$\frac{0}{(0)}$	$\frac{0}{(0)}$
	追加型	$\frac{0}{(0)}$	$\frac{0}{(0)}$
	計	$\frac{0}{(0)}$	$\frac{0}{(0)}$
合計		$\frac{339}{(138)}$	$\frac{4,578,216}{(3,018,868)}$

（ ）内は、私募投資信託分であり、内書き表記しております。

3【委託会社等の経理状況】

原届出書「第三部 委託会社等の情報 第1 委託会社等の概況 3 委託会社等の経理状況」の記載は、下記の通り更新されます。

- 1 当社の財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和38年大蔵省令第59号。以下「財務諸表等規則」という。）並びに同規則第2条の規定により、「金融商品取引業等に関する内閣府令」（平成19年内閣府令第52号）に基づいて作成しております。
- 2 当社は、第27期（平成23年4月1日から平成24年3月31日まで）の財務諸表については、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、有限責任 あずさ監査法人の監査を受けております。

(1) 【貸借対照表】

(単位：千円)

		第 26 期 (平成23年3月31日)	第 27 期 (平成24年3月31日)
(資産の部)			
流動資産			
現金及び預金	2	17,127,600	15,970,870
有価証券		3,999,722	3,999,305
前払費用		264,910	259,411
未収入金		607,623	32,426
未収委託者報酬		3,712,698	3,392,765
未収運用受託報酬		326,523	305,910
未収投資助言報酬	2	412,606	452,618
未収収益		27,051	14,092
繰延税金資産		241,975	155,946
その他の流動資産		1,299	9,011
流動資産計		26,722,012	24,592,358
固定資産			
有形固定資産	1		
建物		148,698	130,525
器具備品		232,209	201,264
有形固定資産合計		380,907	331,789
無形固定資産	1		
ソフトウェア		-	241,251
ソフトウェア仮勘定		-	32,852
電話加入権		138	126
商標権		4,216	2,271
無形固定資産合計		4,354	276,502
投資その他の資産			
投資有価証券		4,980,828	6,720,330
関係会社株式		234,921	234,921
長期差入保証金		681,432	681,196
長期前払費用		10,561	16,958
会員権		20,113	9,480
繰延税金資産		606,449	589,332
投資その他の資産合計		6,534,307	8,252,219
固定資産計		6,919,569	8,860,511
資産合計		33,641,581	33,452,870

	第 26 期 (平成23年 3月31日)	第 27 期 (平成24年 3月31日)
(負 債 の 部)		
流動負債		
預り金	47,190	47,840
未払金		
未払収益分配金	681	403
未払償還金	21,638	106,771
未払手数料	2 1,971,626	1,893,658
その他未払金	64,551	86,141
未払費用	824,240	930,998
未払消費税等	126,666	35,683
未払法人税等	1,004,164	264,114
賞与引当金	327,914	279,981
その他の流動負債	-	10
流動負債計	4,388,674	3,645,603
固定負債		
退職給付引当金	1,310,821	1,489,315
固定負債計	1,310,821	1,489,315
負債合計	5,699,496	5,134,919
(純 資 産 の 部)		
株主資本		
資本金	2,000,000	2,000,000
資本剰余金		
資本準備金	8,628,984	8,628,984
資本剰余金合計	8,628,984	8,628,984
利益剰余金		
利益準備金	284,245	284,245
その他利益剰余金		
配当準備積立金	60,000	60,000
別途積立金	1,476,959	1,476,959
繰越利益剰余金	15,381,398	15,791,435
利益剰余金合計	17,202,602	17,612,639
株主資本計	27,831,586	28,241,623
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	110,498	76,327
評価・換算差額等計	110,498	76,327
純資産合計	27,942,085	28,317,951
負債・純資産合計	33,641,581	33,452,870

（２）【損益計算書】

（単位：千円）

	第 26 期 （自 平成22年 4月 1日 至 平成23年 3月31日）	第 27 期 （自 平成23年 4月 1日 至 平成24年 3月31日）
営業収益		
委託者報酬	27,350,519	25,467,198
運用受託報酬	2,113,027	2,001,039
投資助言報酬	1,828,087	1,743,437
その他営業収益		
情報提供コンサルタント業務報酬	5,000	5,000
投資法人運用受託報酬	35,635	31,647
サービス支援手数料	234,885	99,134
その他	26,930	48,776
営業収益計	31,594,086	29,396,234
営業費用		
支払手数料	14,161,927	13,259,090
広告宣伝費	482,728	475,028
公告費	4,634	4,092
調査費		
調査費	537,254	503,839
委託調査費	2,115,042	2,285,064
営業雑経費		
通信費	34,433	35,155
印刷費	266,803	199,733
協会費	23,235	28,233
諸会費	11,346	12,025
情報機器関連費	2,066,205	1,855,475
販売促進費	27,670	28,021
その他	79,571	123,714
営業費用計	19,810,852	18,809,475
一般管理費		
給料		
役員報酬	155,867	154,738
給料・手当	4,342,937	4,427,312
賞与	983,434	937,970
賞与引当金繰入額	327,914	279,981
交際費	21,460	20,938
寄付金	31	10,026
事務委託費	220,738	245,311
旅費交通費	219,278	230,691
租税公課	87,674	80,136
不動産賃借料	677,468	683,098
退職給付費用	199,545	205,957
固定資産減価償却費	100,356	170,410
諸経費	250,817	268,760
一般管理費計	7,587,526	7,715,334

営業利益		4,195,707	2,871,423
営業外収益			
受取配当金		34,115	29,042
有価証券利息		3,603	3,731
受取利息	1	7,877	5,916
為替差益		4,753	-
時効成立分配金・償還金		3,076	3,563
原稿・講演料		3,485	2,745
還付加算金		1,645	-
雑収入		7,033	5,096
営業外収益計		65,590	50,095
営業外費用			
為替差損		-	15,834
時効成立後支払分配金・償還金		659	-
営業外費用計		659	15,834
経常利益		4,260,638	2,905,684
特別利益			
投資有価証券償還益		7	-
投資有価証券売却益		71,400	13,806
受取和解金		-	108,451
特別利益計		71,407	122,258
特別損失			
固定資産除却損	2	17,318	12,873
投資有価証券償還損		2,679	3,180
投資有価証券評価損		-	301
投資有価証券売却損		20,822	6,578
関係会社株式評価損		1,256	-
ゴルフ会員権評価損		-	10,633
特別損失計		42,077	33,566
税引前当期純利益		4,289,968	2,994,376
法人税、住民税及び事業税		1,852,053	1,195,768
法人税等調整額		93,549	136,130
法人税等合計		1,758,503	1,331,898
当期純利益		2,531,465	1,662,477

(3) 【株主資本等変動計算書】

(単位：千円)

	第 26 期 (自 平成22年 4月 1日 至 平成23年 3月 31日)	第 27 期 (自 平成23年 4月 1日 至 平成24年 3月 31日)
株主資本		
資本金		
当期首残高	2,000,000	2,000,000
当期末残高	2,000,000	2,000,000
資本剰余金		
資本準備金		
当期首残高	8,628,984	8,628,984
当期末残高	8,628,984	8,628,984
資本剰余金合計		
当期首残高	8,628,984	8,628,984
当期末残高	8,628,984	8,628,984
利益剰余金		
利益準備金		
当期首残高	284,245	284,245
当期末残高	284,245	284,245
その他利益剰余金		
配当準備積立金		
当期首残高	60,000	60,000
当期末残高	60,000	60,000
別途積立金		
当期首残高	1,476,959	1,476,959
当期末残高	1,476,959	1,476,959
繰越利益剰余金		
当期首残高	14,172,932	15,381,398
当期変動額		
剰余金の配当	1,323,000	1,252,440
当期純利益	2,531,465	1,662,477
当期変動額合計	1,208,465	410,037
当期末残高	15,381,398	15,791,435
利益剰余金合計		
当期首残高	15,994,137	17,202,602
当期変動額		
剰余金の配当	1,323,000	1,252,440
当期純利益	2,531,465	1,662,477
当期変動額合計	1,208,465	410,037
当期末残高	17,202,602	17,612,639
株主資本合計		
当期首残高	26,623,121	27,831,586
当期変動額		
剰余金の配当	1,323,000	1,252,440
当期純利益	2,531,465	1,662,477

当期変動額合計	1,208,465	410,037
当期末残高	27,831,586	28,241,623
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	82,556	110,498
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	27,941	34,170
当期変動額合計	27,941	34,170
当期末残高	110,498	76,327
評価・換算差額合計		
当期首残高	82,556	110,498
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	27,941	34,170
当期変動額合計	27,941	34,170
当期末残高	110,498	76,327
純資産合計		
当期首残高	26,705,677	27,942,085
当期変動額		
剰余金の配当	1,323,000	1,252,440
当期純利益	2,531,465	1,662,477
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	27,941	34,170
当期変動額合計	1,236,407	375,866
当期末残高	27,942,085	28,317,951

重要な会計方針

1. 有価証券の評価基準及び評価方法

(1) 満期保有目的の債券

償却原価法

(2) 子会社株式及び関連会社株式

移動平均法による原価法

(3) その他有価証券

時価のあるもの

決算日の市場価格等に基づく時価法

（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）

時価のないもの

移動平均法による原価法

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

定率法によっております。但し、建物(建物附属設備を除く)については、定額法によっております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物 3～50年

器具備品 3～20年

(2) 無形固定資産

定額法によっております。

なお、ソフトウェア(自社利用分)については、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。

3. 引当金の計上基準

(1) 賞与引当金

従業員賞与の支給に充てるため、将来の支給見込額のうち当事業年度の負担額を計上しております。

(2) 退職給付引当金

従業員の退職金支給に備えるため、当事業年度末における退職給付債務に基づき計上しております。

過去勤務債務については、その発生時において一時に費用処理しております。

数理計算上の差異については、その発生時において一時に費用処理しております。

4. その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜方式によっております。

追加情報

当事業年度の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正から、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

注 記 事 項

(貸借対照表関係)

第26期 (平成23年3月31日)	第27期 (平成24年3月31日)
<p>1 有形固定資産の減価償却累計額</p> <p>建 物 191,415千円</p> <p>器具備品 774,482千円</p> <p>無形固定資産の減価償却累計額</p> <p>電話加入権 95千円</p> <p>商標権 15,226千円</p>	<p>1 有形固定資産の減価償却累計額</p> <p>建 物 210,710千円</p> <p>器具備品 624,552千円</p> <p>無形固定資産の減価償却累計額</p> <p>ソフトウェア 127,910千円</p> <p>電話加入権 107千円</p> <p>商標権 17,170千円</p>
<p>2 関係会社に対する債権債務</p> <p>現金及び預金 11,201,422千円</p> <p>未収投資助言報酬 293,061千円</p> <p>未払手数料 469,104千円</p>	<p>2 関係会社に対する債権債務</p> <p>現金及び預金 10,360,214千円</p> <p>未収投資助言報酬 283,244千円</p> <p>未払手数料 436,830千円</p>
<p>3 当社は、運転資金の効率的な調達を行うため取引銀行1行と当座貸越契約を締結しております。</p> <p>当事業年度末における当座貸越契約に係る借入金未実行残高等は次のとおりであります。</p> <p>当座貸越極度額の総額 10,000,000千円</p> <p>借入実行残高 - 千円</p> <p>差引額 10,000,000千円</p>	<p>3 当社は、運転資金の効率的な調達を行うため取引銀行1行と当座貸越契約を締結しております。</p> <p>当事業年度末における当座貸越契約に係る借入金未実行残高等は次のとおりであります。</p> <p>当座貸越極度額の総額 10,000,000千円</p> <p>借入実行残高 - 千円</p> <p>差引額 10,000,000千円</p>
<p>4 当社は、子会社であるSumitomo Mitsui Asset Management(New York)Inc.における賃貸借契約に係る賃借料に対し、平成27年6月までの賃借料総額74,617千円の支払保証を行っております。</p>	<p>4 当社は、子会社であるSumitomo Mitsui Asset Management(New York)Inc.における賃貸借契約に係る賃借料に対し、平成27年6月までの賃借料総額56,653千円の支払保証を行っております。</p>

(損益計算書関係)

第26期 (自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)	第27期 (自平成23年4月1日 至平成24年3月31日)
<p>1 関係会社との取引に係るもの</p> <p>受取利息 3,867千円</p>	<p>1 関係会社との取引に係るもの</p> <p>受取利息 2,455千円</p>
<p>2 固定資産除却損は、建物9,847千円、器具備品7,471千円であります。</p>	<p>2 固定資産除却損は、器具備品12,873千円であります。</p>

(株主資本等変動計算書関係)

第26期(自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)

1. 発行済株式数に関する事項

	当期首株式数	当期増加株式数	当期減少株式数	当期末株式数
普通株式	17,640株	-	-	17,640株

2. 剰余金の配当に関する事項

(1) 配当金支払額等

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	一株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
平成22年6月24日 定時株主総会	普通株式	1,323,000	75,000	平成22年 3月31日	平成22年 6月25日

(2) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生が翌事業年度になるもの

平成23年6月24日開催の第26回定時株主総会において次の通り付議いたします。

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	一株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
平成23年6月24日 定時株主総会	普通株式	利益剰余金	1,252,440	71,000	平成23年 3月31日	平成23年 6月27日

第27期(自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)

1. 発行済株式数に関する事項

	当期首株式数	当期増加株式数	当期減少株式数	当期末株式数
普通株式	17,640株	-	-	17,640株

2. 剰余金の配当に関する事項

(1) 配当金支払額等

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	一株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
平成23年6月24日 定時株主総会	普通株式	1,252,440	71,000	平成23年 3月31日	平成23年 6月27日

(2) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生が翌事業年度になるもの

平成24年6月25日開催の第27回定時株主総会において次の通り付議いたします。

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	一株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
平成24年6月25日 定時株主総会	普通株式	利益剰余金	829,080	47,000	平成24年 3月31日	平成24年 6月26日

(リース取引関係)

第26期 (自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)	第27期 (自平成23年4月1日 至平成24年3月31日)
1.オペレーティング・リース取引 (借主側) 未経過リース料(解約不能のもの)(単位:千円) 1年以内 672,700 1年超 958,593 合計 1,631,293	1.オペレーティング・リース取引 (借主側) 未経過リース料(解約不能のもの)(単位:千円) 1年以内 672,641 1年超 286,301 合計 958,942

(金融商品関係)

1.金融商品の状況に関する事項

(1)金融商品に対する取組方針

当社は、投資運用業及び投資助言業などの金融サービス事業を行っています。そのため、資金運用については、短期的で安全性の高い金融資産に限定し、財務体質の健全性、安全性、流動性の確保を第一とし、顧客利益に反しない運用を行っています。また、資金調達及びデリバティブ取引は行っていません。

(2)金融商品の内容及びそのリスク

営業債権である未収運用受託報酬及び未収投資助言報酬は、顧客の信用リスクに晒されています。未収委託者報酬は、信託財産中から支弁されるものであり、信託財産については受託者である信託銀行において分別管理されているため、リスクは僅少となっています。

有価証券及び投資有価証券については、主に満期保有目的の債券及び事業推進目的のために保有する当社が設定する投資信託等であり、市場価格の変動リスク及び発行体の信用リスクに晒されています。関係会社株式については、全額出資の海外子会社の株式であり、発行体の信用リスクに晒されています。また、長期差入保証金は、建物等の賃借契約に関連する敷金等であり、差入先の信用リスクに晒されています。

営業債務である未払手数料は、すべて1年以内の支払期日であります。

(3)金融商品に係るリスク管理体制

信用リスクの管理

当社は、資産の自己査定及び償却・引当規程に従い、営業債権について、取引先毎の期日管理及び残高管理を行うとともに、その状況について取締役会に報告しています。

満期保有目的の債券は、余資運用規則に基づき、短期の国債のみを対象としているため、信用リスクは僅少であります。

有価証券、投資有価証券及び子会社株式は発行体の信用リスクについて、資産の自己査定及び償却・引当規程に従い、定期的に管理を行い、その状況について取締役会に報告しています。

長期差入保証金についても、差入先の信用リスクについて、資産の自己査定及び償却・引当規程に従い、定期的に管理を行い、その状況について取締役会に報告しています。

市場リスクの管理

有価証券及び投資有価証券については、自己勘定資産の運用・管理に関する規程に従い、各所管部においては所管する有価証券について管理を、総務人事部においては総合的なリスク管理を行い、定期的に時価を把握しています。また、資産の自己査定及び償却・引当規程に従い、その状況について取締役会に報告しています。

なお、事業推進目的のために保有する当社が設定する投資信託等については、純資産額に対する保有制限を設けており、また、自社設定投信等の取得・処分に関する規則に従い、定期的に取締役会において報告し、投資家の資金性格、金額、および投資家数等の状況から検討した結果、目的が達成されたと判断した場合には速やかに処分することとしています。

(4)金融商品の時価等に関する事項についての補足説明

金融商品の時価には、市場価格及び業界団体が公表する売買参考統計値等に基づく価額のほか、これらの価額がない場合には合理的に算定された価額が含まれています。当該価額の算定においては一定の前提条件を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることがあります。

2. 金融商品の時価等に関する事項

第26期(自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)

平成23年3月31日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりです。なお、時価を把握することが極めて困難と認められるものは、次表には含まれていません（（注2）参照）。

(単位：千円)

	貸借対照表計上額	時価	差額
(1)現金及び預金	17,127,600	17,127,600	-
(2)未収委託者報酬	3,712,698	3,712,698	-
(3)未収運用受託報酬	326,523	326,523	-
(4)未収投資助言報酬	412,606	412,606	-
(5)有価証券及び投資有価証券			
満期保有目的の債券	3,999,722	3,999,600	122
その他有価証券	4,932,087	4,932,087	-
(6)長期差入保証金	681,432	681,432	-
資産計	31,192,671	31,192,549	122
(1)未払金			
未払手数料	1,971,626	1,971,626	-
負債計	1,971,626	1,971,626	-

(注1)金融商品の時価の算定方法並びに有価証券に関する事項

資 産

(1)現金及び預金、(2)未収委託者報酬、(3)未収運用受託報酬及び(4)未収投資助言報酬

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっています。

(5)有価証券及び投資有価証券

これらの時価について、債券については業界団体が公表する売買参考統計値等によって、投資信託等については取引所の価格、取引金融機関から提示された価格及び公表されている基準価格によっております。

また、保有目的ごとの有価証券に関する注記事項については、「有価証券関係」注記を参照ください。

(6)長期差入保証金

これらの時価については、敷金の性質及び賃貸借契約の期間から帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっています。

負債

(1)未払金

未払手数料

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっています。

(注2)時価を把握することが極めて困難と認められる金融商品

(単位：千円)

	貸借対照表計上額
その他有価証券	
非上場株式	298
投資証券	48,443
合計	48,741
子会社株式	
非上場株式	234,921
合計	234,921

その他有価証券については、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められるものであり、「(5) その他有価証券」には含めておりません。

子会社株式については、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められるものであることから、時価開示の対象とはしておりません。また、上記の表中にある「貸借対照表計上額」は、減損処理後の帳簿価額です。当事業年度における減損処理額は、1,256千円です。

(注3)金銭債権及び満期がある有価証券の決算日後の償還予定額

(単位：千円)

区分	1年以内	1年超5年以内	5年超10年以内	10年超
現金及び預金	17,127,600	-	-	-
未収委託者報酬	3,712,698	-	-	-
未収運用受託報酬	326,523	-	-	-
未収投資助言報酬	412,606	-	-	-
有価証券及び投資有価証券				
満期保有目的の債券	4,000,000	-	-	-
その他有価証券のうち				
満期があるもの	-	-	-	-
長期差入保証金	13,841	667,590	-	-
合計	25,593,271	667,590	-	-

第27期(自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)

平成24年3月31日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりです。なお、時価を把握することが極めて困難と認められるものは、次表には含まれていません（（注2）参照）。

(単位：千円)

	貸借対照表計上額	時価	差額
(1)現金及び預金	15,970,870	15,970,870	-
(2)未収委託者報酬	3,392,765	3,392,765	-
(3)未収運用受託報酬	305,910	305,910	-
(4)未収投資助言報酬	452,618	452,618	-
(5)有価証券及び投資有価証券			
満期保有目的の債券	3,999,305	3,999,200	105
その他有価証券	6,671,589	6,671,589	-
(6)長期差入保証金	681,196	681,196	-
資産計	31,474,256	31,474,150	105
(1)未払金			
未払手数料	1,893,658	1,893,658	-
負債計	1,893,658	1,893,658	-

(注1)金融商品の時価の算定方法並びに有価証券に関する事項

資産

(1)現金及び預金、(2)未収委託者報酬、(3)未収運用受託報酬及び(4)未収投資助言報酬

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっています。

(5)有価証券及び投資有価証券

これらの時価について、債券については業界団体が公表する売買参考統計値等によって、投資信託等については取引所の価格、取引金融機関から提示された価格及び公表されている基準価格によっております。

また、保有目的ごとの有価証券に関する注記事項については、「有価証券関係」注記を参照ください。

(6)長期差入保証金

これらの時価については、敷金の性質及び賃貸借契約の期間から帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっています。

負債

(1)未払金

未払手数料

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっています。

(注2)時価を把握することが極めて困難と認められる金融商品

(単位：千円)

	貸借対照表計上額
その他有価証券	
非上場株式	298
投資証券	48,443
合計	48,741
子会社株式	
非上場株式	234,921
合計	234,921

その他有価証券については、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められるものであり、「(5) その他有価証券」には含めておりません。

子会社株式については、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められるものであることから、時価開示の対象とはしておりません。

(注3)金銭債権及び満期がある有価証券の決算日後の償還予定額

(単位：千円)

区分	1年以内	1年超5年以内	5年超10年以内	10年超
現金及び預金	15,970,870	-	-	-
未収委託者報酬	3,392,765	-	-	-
未収運用受託報酬	305,910	-	-	-
未収投資助言報酬	452,618	-	-	-
有価証券及び投資有価証券				
満期保有目的の債券	4,000,000	-	-	-
その他有価証券のうち				
満期があるもの	-	-	-	-
長期差入保証金	13,877	667,318	-	-
合計	24,136,043	667,318	-	-

(有価証券関係)

第26期(平成23年3月31日)

1.満期保有目的の債券

(単位：千円)

区分	貸借対照表計上額	時価	差額
(1)貸借対照表日の時価が貸借対照表計上額を超えるもの	-	-	-
小計	-	-	-
(2)貸借対照表日の時価が貸借対照表計上額を超えないもの	3,999,722	3,999,600	122
小計	3,999,722	3,999,600	122
合計	3,999,722	3,999,600	122

2.子会社株式及び関連会社株式

子会社株式及び関連会社株式（貸借対照表計上額 関係会社株式234,921千円）は、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められることから、記載しておりません。また、上記「貸借対照表計上額」は、減損処理後の帳簿価額です。当事業年度における減損処理額は、1,256千円です。

3.その他有価証券

(単位：千円)

区分	貸借対照表計上額	取得原価	差額
(1)貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの 投資信託等	3,047,395	2,801,036	246,358
小計	3,047,395	2,801,036	246,358
(2)貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの 投資信託等	1,884,692	1,950,168	65,476
小計	1,884,692	1,950,168	65,476
合計	4,932,087	4,751,205	180,882

(注)非上場株式等（貸借対照表計上額 48,741千円）については、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められることから、記載しておりません。

4.当事業年度中に売却したその他有価証券

(単位：千円)

売却額	売却益の合計額	売却損の合計額
4,845,387	71,400	20,822

第27期(平成24年3月31日)

1. 満期保有目的の債券

(単位：千円)

区分	貸借対照表計上額	時価	差額
(1)貸借対照表日の時価が貸借対照表計上額を超えるもの	-	-	-
小計	-	-	-
(2)貸借対照表日の時価が貸借対照表計上額を超えないもの	3,999,305	3,999,200	105
小計	3,999,305	3,999,200	105
合計	3,999,305	3,999,200	105

2. 子会社株式及び関連会社株式

子会社株式及び関連会社株式（貸借対照表計上額 関係会社株式234,921千円）は、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められることから、記載しておりません。

3. その他有価証券

(単位：千円)

区分	貸借対照表計上額	取得原価	差額
(1)貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの 投資信託等	4,635,097	4,387,713	247,384
小計	4,635,097	4,387,713	247,384
(2)貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの 投資信託等	2,036,491	2,170,148	133,657
小計	2,036,491	2,170,148	133,657
合計	6,671,589	6,557,862	113,727

(注) 非上場株式等（貸借対照表計上額 48,741千円）については、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められることから、記載しておりません。また、上記「貸借対照表計上額」は、減損処理後の帳簿価額です。当事業年度における減損処理額は、301千円です。

4. 当事業年度中に売却したその他有価証券

(単位：千円)

売却額	売却益の合計額	売却損の合計額
1,012,727	13,806	6,578

(デリバティブ取引関係)

当社は、デリバティブ取引を全く行っておりませんので、該当事項はありません。

(退職給付関係)

第26期 (自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)	第27期 (自平成23年4月1日 至平成24年3月31日)																				
<p>1. 採用している退職給付制度の概要 当社は、確定給付型の制度として、退職一時金制度を設けております。</p>	<p>1. 採用している退職給付制度の概要 当社は、確定給付型の制度として、退職一時金制度を設けております。</p>																				
<p>2. 退職給付債務の額 (単位：千円)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">退職給付債務</td> <td style="text-align: right;">1,310,821</td> </tr> <tr> <td>退職給付引当金</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black; border-bottom: 3px double black;">1,310,821</td> </tr> </table>	退職給付債務	1,310,821	退職給付引当金	1,310,821	<p>2. 退職給付債務の額 (単位：千円)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">退職給付債務</td> <td style="text-align: right;">1,489,315</td> </tr> <tr> <td>退職給付引当金</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black; border-bottom: 3px double black;">1,489,315</td> </tr> </table>	退職給付債務	1,489,315	退職給付引当金	1,489,315												
退職給付債務	1,310,821																				
退職給付引当金	1,310,821																				
退職給付債務	1,489,315																				
退職給付引当金	1,489,315																				
<p>3. 退職給付費用の額 (単位：千円)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">勤務費用</td> <td style="text-align: right;">160,751</td> </tr> <tr> <td>利息費用</td> <td style="text-align: right;">17,066</td> </tr> <tr> <td>数理計算上の差異の費用処理額</td> <td style="text-align: right;">6,439</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;">15,287</td> </tr> <tr> <td>退職給付費用</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black; border-bottom: 3px double black;">199,545</td> </tr> </table> <p>(注)その他は、その他の関係会社からの出向者の年金掛金負担分と退職給付引当額相当額負担分になります。</p>	勤務費用	160,751	利息費用	17,066	数理計算上の差異の費用処理額	6,439	その他	15,287	退職給付費用	199,545	<p>3. 退職給付費用の額 (単位：千円)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">勤務費用</td> <td style="text-align: right;">167,222</td> </tr> <tr> <td>利息費用</td> <td style="text-align: right;">19,662</td> </tr> <tr> <td>数理計算上の差異の費用処理額</td> <td style="text-align: right;">5,053</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;">14,018</td> </tr> <tr> <td>退職給付費用</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black; border-bottom: 3px double black;">205,957</td> </tr> </table> <p>(注)その他は、その他の関係会社からの出向者の年金掛金負担分と退職給付引当額相当額負担分になります。</p>	勤務費用	167,222	利息費用	19,662	数理計算上の差異の費用処理額	5,053	その他	14,018	退職給付費用	205,957
勤務費用	160,751																				
利息費用	17,066																				
数理計算上の差異の費用処理額	6,439																				
その他	15,287																				
退職給付費用	199,545																				
勤務費用	167,222																				
利息費用	19,662																				
数理計算上の差異の費用処理額	5,053																				
その他	14,018																				
退職給付費用	205,957																				
<p>4. 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項</p> <p>退職給付見込額の期間配分方法 勤務期間を基準とする方法</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">割引率</td> <td style="text-align: right;">1.5%</td> </tr> </table> <p>過去勤務債務の額の処理年数 1年（発生時において費用処理する方法）</p> <p>数理計算上の差異の処理年数 1年（発生時において費用処理する方法）</p>	割引率	1.5%	<p>4. 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項</p> <p>退職給付見込額の期間配分方法 勤務期間を基準とする方法</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">割引率</td> <td style="text-align: right;">1.5%</td> </tr> </table> <p>過去勤務債務の額の処理年数 1年（発生時において費用処理する方法）</p> <p>数理計算上の差異の処理年数 1年（発生時において費用処理する方法）</p>	割引率	1.5%																
割引率	1.5%																				
割引率	1.5%																				

(税効果会計関係)

第26期 (平成23年3月31日)	第27期 (平成24年3月31日)
1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳	1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳
(単位：千円)	(単位：千円)
(1) 流動の部	(1) 流動の部
繰延税金資産	繰延税金資産
賞与引当金	賞与引当金
133,428	106,421
未払社会保険料	未払社会保険料
14,807	12,691
未払事業税	未払事業税
83,126	27,381
未払事業所税	未払事業所税
6,378	5,808
その他	その他
4,235	3,644
繰延税金資産計	繰延税金資産計
241,975	155,946
評価性引当額	評価性引当額
-	-
繰延税金資産合計	繰延税金資産合計
241,975	155,946
繰延税金資産の純額	繰延税金資産の純額
241,975	155,946
(2) 固定の部	(2) 固定の部
繰延税金資産	繰延税金資産
退職給付引当金	退職給付引当金
533,373	530,792
ソフトウェア償却	ソフトウェア償却
141,119	95,129
投資有価証券評価損	投資有価証券評価損
71,023	61,204
特定外国子会社留保金額	特定外国子会社留保金額
247,489	222,604
その他	その他
4,925	7,328
繰延税金資産計	繰延税金資産計
997,931	917,059
評価性引当額	評価性引当額
321,097	290,326
繰延税金資産合計	繰延税金資産合計
676,833	626,732
繰延税金負債	繰延税金負債
その他有価証券評価差額金	その他有価証券評価差額金
70,383	37,399
繰延税金負債合計	繰延税金負債合計
70,383	37,399
繰延税金資産の純額	繰延税金資産の純額
606,449	589,332
2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳	2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳
	(%)
法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との間の差異が法定実効税率の100分の5以下であるため、記載を省略しております。	法定実効税率
	40.6
	(調整)
	評価性引当額の増減
	1.0
	交際費等永久に損金に算入されない項目
	0.3
	住民税均等割等
	0.2
	外国税額控除
	0.5
	税率変更による期末繰延税金資産の減額修正
	4.5
	その他
	0.2
	税効果会計適用後の法人税等の負担率
	44.4

3. 法定実効税率の変更による繰延税金資産及び繰延税金負債の修正

平成23年12月2日に「経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律」(平成23年法律第114号)及び「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」(平成23年法律第117号)が公布され、平成24年4月1日以降開始する事業年度より法人税率が変更されることとなりました。これに伴い、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用される法定実効税率は、前事業年度の40.6%から、一時差異等に係る解消時期に応じて以下のとおりとなります。

平成24年4月1日から平成27年3月31日 38.0%

平成27年4月1日以降 35.6%

この税率の変更により繰延税金資産の純額が88,362千円減少し、当事業年度に計上された法人税等調整額の金額が93,662千円、その他有価証券評価差額金が5,299千円、それぞれ増加しております。

(資産除去債務関係)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

第26期（自 平成22年 4月 1日 至 平成23年 3月31日）

1.セグメント情報

当社は、投資運用業及び投資助言業などの金融商品取引業を中心とする営業活動を展開しております。これらの営業活動は、金融その他の役務提供を伴っており、この役務提供と一体となった営業活動を基に収益を得ております。

従って、当社の事業区分は、「投資・金融サービス業」という単一の事業セグメントに属しており、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

2.関連情報

(1)製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	委託者報酬	運用受託報酬	投資助言報酬	その他	合計
外部顧客への売上高	27,350,519	2,113,027	1,828,087	302,451	31,594,086

(2)地域ごとの情報

売上高

本邦の外部顧客への売上高に区分した金額が損益計算書の売上高の90%を超えるため、地域ごとの売上高の記載を省略しております。

有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、地域ごとの有形固定資産の記載を省略しております。

(3)主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

第27期(自 平成23年 4月 1日 至 平成24年 3月31日)

1.セグメント情報

当社は、投資運用業及び投資助言業などの金融商品取引業を中心とする営業活動を展開しております。これらの営業活動は、金融その他の役務提供を伴っており、この役務提供と一体となった営業活動を基に収益を得ております。

従って、当社の事業区分は、「投資・金融サービス業」という単一の事業セグメントに属しており、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

2.関連情報

(1)製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	委託者報酬	運用受託報酬	投資助言報酬	その他	合計
外部顧客への売上高	25,467,198	2,001,039	1,743,437	184,558	29,396,234

(2)地域ごとの情報

売上高

本邦の外部顧客への売上高に区分した金額が損益計算書の売上高の90%を超えるため、地域ごとの売上高の記載を省略しております。

有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、地域ごとの有形固定資産の記載を省略しております。

(3)主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

(関連当事者情報)

第26期(自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)

1.親会社及び主要株主（会社等の場合に限る。）等

（単位：千円）

種類	会社等の名称又は氏名	所在地	資本金、出資金又は基金	事業の内容又は職業	議決権等の所有(被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
その他の関係会社	住友生命保険(相)	大阪府大阪市中央区	210,000,000	生命保険業	(被所有)% 直接 40	当社の主要顧客	投資助言報酬	1,130,782	未収投資助言報酬	293,061
その他の関係会社	(株)三井住友銀行	東京都千代田区	1,770,996,505	銀行業	(被所有)% 直接 27.5	投信の販売委託 役員の兼任	委託販売手数料	4,558,604	未払手数料	374,320

(注) 1. 上記金額のうち、取引金額には消費税等は含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれております。

2. 取引条件及び取引条件の決定方針等

(1)投資助言契約の受託については、一般取引条件を勘案した個別契約に基づき決定しております。

(2)投信の販売委託については、一般取引条件を基に、協議の上決定しております。

2. その他の関係会社の子会社等

（単位：千円）

種類	会社等の名称又は氏名	所在地	資本金、出資金又は基金	事業の内容又は職業	議決権等の所有(被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
その他の関係会社の子会社	日興コーポリアル証券(株)	東京都千代田区	10,000,000	証券業	- %	投信の販売委託	委託販売手数料	2,174,385	未払手数料	110,182

(注) 1. 上記金額のうち、取引金額には消費税等は含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれております。

2. 取引条件及び取引条件の決定方針等

(1)投信の販売委託については、一般取引条件を基に、協議の上決定しております。

第27期(自平成23年4月1日至平成24年3月31日)

1.親会社及び主要株主(会社等の場合に限る。)等

(単位:千円)

種類	会社等の名称又は氏名	所在地	資本金、出資金又は基金	事業の内容又は職業	議決権等の所有(被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
その他の関係会社	住友生命保険(相)	大阪府 大阪市 中央区	220,000,000	生命保険業	(被所有) % 直接 40	当社の 主要顧客	投資助言 報酬	1,082,284	未収投資 助言報酬	283,244
その他の関係会社	(株)三井住友銀行	東京都 千代田区	1,770,996,505	銀行業	(被所有) % 直接 27.5	投信の販売委託 役員の兼任	委託販売 手数料	4,294,733	未払手数料	345,061

(注) 1. 上記金額のうち、取引金額には消費税等は含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれております。

2. 取引条件及び取引条件の決定方針等

- (1) 投資助言契約の受託については、一般取引条件を勘案した個別契約に基づき決定しております。
- (2) 投信の販売委託については、一般取引条件を基に、協議の上決定しております。

2. その他の関係会社の子会社等

(単位:千円)

種類	会社等の名称又は氏名	所在地	資本金、出資金又は基金	事業の内容又は職業	議決権等の所有(被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
その他の関係会社の子会社	S M B C 日興証券(株)	東京都 千代田区	10,000,000	証券業	- %	投信の 販売委託	委託販売 手数料	1,765,986	未払手数料	264,970

(注) 1. 上記金額のうち、取引金額には消費税等は含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれております。

2. 取引条件及び取引条件の決定方針等

- (1) 投信の販売委託については、一般取引条件を基に、協議の上決定しております。

(1株当たり情報)

第26期 (自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)	第27期 (自平成23年4月1日 至平成24年3月31日)
1株当たり純資産額 1,584,018円42銭 1株当たり当期純利益 143,507円12銭	1株当たり純資産額 1,605,326円06銭 1株当たり当期純利益 94,244円73銭
なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
(1株当たり純資産額の算定上の基礎) 貸借対照表の純資産の部の合計額 27,942,085千円 普通株式に係る純資産額 27,942,085千円 普通株式の発行済株式数 17,640株 1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式の数 17,640株	(1株当たり純資産額の算定上の基礎) 貸借対照表の純資産の部の合計額 28,317,951千円 普通株式に係る純資産額 28,317,951千円 普通株式の発行済株式数 17,640株 1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式の数 17,640株
(1株当たり当期純利益の算定上の基礎) 損益計算書上の当期純利益 2,531,465千円 普通株式に係る当期純利益 2,531,465千円 普通株主に帰属しない金額の主要な内訳 該当事項はありません。 普通株式の期中平均株式数 17,640株	(1株当たり当期純利益の算定上の基礎) 損益計算書上の当期純利益 1,662,477千円 普通株式に係る当期純利益 1,662,477千円 普通株主に帰属しない金額の主要な内訳 該当事項はありません。 普通株式の期中平均株式数 17,640株

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

5【その他】

<訂正前>

イ 定款の変更、その他の重要事項

平成23年6月24日に開催された定時株主総会において、監査体制の見直しにより監査役の員数を1名減員し、4名以内とする定款の変更が決議されました。

（略）

<訂正後>

イ 定款の変更、その他の重要事項

該当ありません。

（略）

第2【その他の関係法人の概況】

1【名称、資本金の額及び事業の内容】

<訂正前>

イ 受託会社

(略)

【参考情報：再信託受託会社の概要】

- ・ 名称 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社
- ・ 資本金の額 51,000百万円（平成23年9月末現在）
- ・ 事業の内容 銀行法に基づき銀行業を営むとともに、金融機関の信託業務の兼営等に関する法律に基づき信託業務を営んでいます。

ロ 販売会社

(イ) 名称	(ロ) 資本金の額	(ハ) 事業の内容
損保ジャパンDC証券株式会社	3,000百万円	「金融商品取引法」に定める第一種金融商品取引業を営んでいます。
株式会社みずほコーポレート銀行	1,404,065百万円	銀行法に基づき、銀行業を営んでいます。
株式会社三井住友銀行	1,770,996百万円	
住友生命保険相互会社	539,000百万円	保険業法に基づき、保険業を営んでいます。
三井生命保険株式会社	167,280百万円	

資本金の額は、平成23年9月末現在。

住友生命保険相互会社の資本金の額は、平成23年9月末現在の基金および基金償却積立金の合計額を記載しております。

<訂正後>

イ 受託会社

(略)

【参考情報：再信託受託会社の概要】

- ・ 名称 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社
- ・ 資本金の額 51,000百万円（平成24年3月末現在）
- ・ 事業の内容 銀行法に基づき銀行業を営むとともに、金融機関の信託業務の兼営等に関する法律に基づき信託業務を営んでいます。

ロ 販売会社

(イ) 名称	(ロ) 資本金の額	(ハ) 事業の内容
損保ジャパンDC証券株式会社	3,000百万円	「金融商品取引法」に定める第一種金融商品取引業を営んでいます。
株式会社みずほコーポレート銀行	1,404,065百万円	銀行法に基づき、銀行業を営んでいます。
株式会社三井住友銀行	1,770,996百万円	
住友生命保険相互会社	539,000百万円	保険業法に基づき、保険業を営んでいます。
三井生命保険株式会社	167,280百万円	

資本金の額は、平成24年3月末現在。

住友生命保険相互会社の資本金の額は、平成24年3月末現在の基金および基金償却積立金の合計額を記載しております。

独立監査人の中間監査報告書

平成24年10月16日

三井住友アセットマネジメント株式会社
取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員

業務執行社員

公認会計士 鈴木 敏夫 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている三井住友・DC年金バランス30（債券重点型）の平成24年2月21日から平成24年8月20日までの中間計算期間の中間財務諸表、すなわち、中間貸借対照表、中間損益及び剰余金計算書並びに中間注記表について中間監査を行った。

中間財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して中間財務諸表を作成し有用な情報を表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない中間財務諸表を作成し有用な情報を表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した中間監査に基づいて、独立の立場から中間財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に準拠して中間監査を行った。中間監査の基準は、当監査法人に中間財務諸表には全体として中間財務諸表の有用な情報の表示に関して投資者の判断を損なうような重要な虚偽表示がないかどうかの合理的な保証を得るために、中間監査に係る監査計画を策定し、これに基づき中間監査を実施することを求めている。

中間監査においては、中間財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するために年度監査と比べて監査手続の一部を省略した中間監査手続が実施される。中間監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて、分析的手続等を中心とした監査手続に必要な応じて追加の監査手続が選択及び適用される。中間監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な中間監査手続を立案するために、中間財務諸表の作成と有用な情報の表示に関連する内部統制を検討する。また、中間監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め中間財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

中間監査意見

当監査法人は、上記の中間財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して、三井住友・DC年金バランス30（債券重点型）の平成24年8月20日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する中間計算期間（平成24年2月21日から平成24年8月20日まで）の損益の状況に関する有用な情報を表示しているものと認める。

利害関係

三井住友アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

（注）1．上記は、当社が、中間監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。

2．中間財務諸表の範囲にはXBR Lデータ自体は含まれていません。

独立監査人の中間監査報告書

平成24年10月16日

三井住友アセットマネジメント株式会社
取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員 公認会計士 鈴木 敏夫 印
業務執行社員

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている三井住友・DC年金バランス50（標準型）の平成24年2月21日から平成24年8月20日までの中間計算期間の中間財務諸表、すなわち、中間貸借対照表、中間損益及び剰余金計算書並びに中間注記表について中間監査を行った。

中間財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して中間財務諸表を作成し有用な情報を表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない中間財務諸表を作成し有用な情報を表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した中間監査に基づいて、独立の立場から中間財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に準拠して中間監査を行った。中間監査の基準は、当監査法人に中間財務諸表には全体として中間財務諸表の有用な情報の表示に関して投資者の判断を損なうような重要な虚偽表示がないかどうかの合理的な保証を得るために、中間監査に係る監査計画を策定し、これに基づき中間監査を実施することを求めている。

中間監査においては、中間財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するために年度監査と比べて監査手続の一部を省略した中間監査手続が実施される。中間監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて、分析的手続等を中心とした監査手続に必要に応じて追加の監査手続が選択及び適用される。中間監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な中間監査手続を立案するために、中間財務諸表の作成と有用な情報の表示に関連する内部統制を検討する。また、中間監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め中間財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

中間監査意見

当監査法人は、上記の中間財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して、三井住友・DC年金バランス50（標準型）の平成24年8月20日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する中間計算期間（平成24年2月21日から平成24年8月20日まで）の損益の状況に関する有用な情報を表示しているものと認める。

利害関係

三井住友アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

-
- (注) 1. 上記は、当社が、中間監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。
2. 中間財務諸表の範囲にはXBR Lデータ自体は含まれていません。
-

独立監査人の中間監査報告書

平成24年10月16日

三井住友アセットマネジメント株式会社
取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員 公認会計士 鈴木 敏夫 印
業務執行社員

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている三井住友・DC年金バランス70（株式重点型）の平成24年2月21日から平成24年8月20日までの中間計算期間の中間財務諸表、すなわち、中間貸借対照表、中間損益及び剰余金計算書並びに中間注記表について中間監査を行った。

中間財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して中間財務諸表を作成し有用な情報を表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない中間財務諸表を作成し有用な情報を表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した中間監査に基づいて、独立の立場から中間財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に準拠して中間監査を行った。中間監査の基準は、当監査法人に中間財務諸表には全体として中間財務諸表の有用な情報の表示に関して投資者の判断を損なうような重要な虚偽表示がないかどうかの合理的な保証を得るために、中間監査に係る監査計画を策定し、これに基づき中間監査を実施することを求めている。

中間監査においては、中間財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するために年度監査と比べて監査手続の一部を省略した中間監査手続が実施される。中間監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて、分析的手続等を中心とした監査手続に必要に応じて追加の監査手続が選択及び適用される。中間監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な中間監査手続を立案するために、中間財務諸表の作成と有用な情報の表示に関連する内部統制を検討する。また、中間監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め中間財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

中間監査意見

当監査法人は、上記の中間財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して、三井住友・DC年金バランス70（株式重点型）の平成24年8月20日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する中間計算期間（平成24年2月21日から平成24年8月20日まで）の損益の状況に関する有用な情報を表示しているものと認める。

利害関係

三井住友アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

- (注) 1. 上記は、当社が、中間監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。
2. 中間財務諸表の範囲にはXBR Lデータ自体は含まれていません。

[委託会社の監査報告書（当期）へ](#)

独立監査人の監査報告書

平成24年6月15日

三井住友アセットマネジメント株式会社
取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員 公認会計士 鈴木 敏夫 印
業務執行社員指定有限責任社員 公認会計士 辰巳 幸久 印
業務執行社員

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「委託会社等の経理状況」に掲げられている三井住友アセットマネジメント株式会社の平成23年4月1日から平成24年3月31日までの第27期事業年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書、重要な会計方針及びその他の注記について監査を行った。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、三井住友アセットマネジメント株式会社の平成24年3月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する事業年度の経営成績をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

上記は、当社が、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。